けんざい

268

2020年4月発行

Japan Building Materials Association
一般社団法人 日本建築材料協会
http://www.kenzai.or.jp

サンガスタジアム by KYOCERA

寄稿記事

始動、令和リカレント日本実行委員会!

ーEUAによる地方の特長を活かした子育て世代移住・定住計画「頭のよい子が育つまち」ー

一般社団法人四十万未来研究所 代表理事 四十万 靖

特集

一般社団法人日本建築材料協会・松本將会長インタビュー

ヨドコウ

もっと強く、もっと美しく。

耐久性に優れた
2つの鋼板を選べる

ヨドHyperパネルシリーズ

耐汚染×遮熱×耐候×耐震

新たに生まれ変わったヨドコウの外壁パネルシリーズ。
「遮熱バリア Hyper GLカラー」「フッ素系遮熱バリア Hyper GLカラー」の2種類から鋼板を選択可能。
さらに、長期保証を実現します。

穴あき25年保証 ＋ 塗膜20年保証

※塗膜20年保証はフッ素系遮熱バリアHyperGLカラーのみになります。

ヨド耐火パネル グランウォールHyper

横張用

耐火性能により優れたパネル外装材。

芯材にロックウールを使用し、外装材単体での耐火認定を取得しています。

■ 標準仕様

製品厚(mm)	65・91
働き幅(mm)	600・700・900
芯材	ロックウール
重量(kg/m²)	20.0〜25.5
製品長さ(mm)	2,000〜10,000

※長さ2m以下は別途費用がかかりますので、ご確認ください。
※300m²以下は最寄りの営業所へご相談ください。

規格寸法(単位:mm)

ヨド断熱パネル ファインパネルHyper

縦・横張兼用

断熱性能をさらに高めたパネル外装材。

ヨドコウ独自のかん合構造は、ジョイント部からの熱の流出入を防ぎ、断熱性を高めます。

■ 標準仕様

製品厚(mm)		25・35
働き幅(mm)		600・900・910
芯材	Rタイプ	ウレタンフォーム
	Fタイプ	イソシアヌレートフォーム
重量(kg/m²)		10.4〜11.4
製品長さ(mm)		3,000〜10,000

※長さ3m以下は別途費用がかかりますので、ご確認ください。
※300m²以下は最寄りの営業所へご相談ください。

規格寸法(単位:mm)

ヨド不燃パネル バリアロックHyper

縦・横張兼用

短納期・ハイコストパフォーマンス・高性能なパネル外装材。

本体を定尺化し、在庫を保管することにより、短納期、ハイコストパフォーマンスを実現しました。

■ 標準仕様

製品厚(mm)	17.5
働き幅(mm)	300・450
芯材	ロックウールボード
重量(kg/m²)	10.3〜10.9
製品長さ(mm)	2,985・3,625

※裏面のロックウールボードの色はバラツキがあり、均一ではありません。品質面での問題はありませんが、内装としてご使用の場合はご確認、ご注意ください。
※PG300NGL(働き幅300mm)は受注生産になります。

規格寸法(単位:mm)

スチール! & アイデア!
淀川製鋼
本　社　〒541-0054 大阪市中央区南本町4丁目1番1号　Tel.06-6245-1256
http://www.yodoko.co.jp

けんざい 268

CONTENTS

2 一般社団法人日本建築材料協会・松本將会長インタビュー

4 設計事務所様へのカタログ共同配送事業

6 建築材料・住宅設備総合展 KENTEN2020の中止について

8 四十万氏寄稿記事
『始動、令和リカレント日本実行委員会!』
一般社団法人四十万未来研究所 代表理事 四十万 靖

12 会員企業の横顔　No.66　近畿トータルサービス株式会社

15 新製品＆注目製品情報
株式会社バックボーン「抗菌・消臭・害虫忌避剤『NTSジェット』」
株式会社エーアンドエーマテリアル「特殊接着テープ工法『ステンドSpeedテープ』」
株式会社水上「収納式おきがえ台『フィッティングボードFIT』」
株式会社水上「紙おむつ用ダストボックス『おむつペール 45』」
株式会社田窪工業所「吊り屋根型自転車置場『shinogi』」
株式会社カツロン「芝生〈保護&支持用〉プレート『ターフパーキング』」

20 GBRC便り　一般財団法人日本建築総合試験所提供
「屋根の飛び火試験について」

22 協会だより
第4回日本建築材料協会優秀学生賞・奨励学生賞の表彰者決定
新入会員紹介

26 OKBC便り
<大阪建築防災センターの防災啓発事業>

28 私の建築探訪／第97回　「京都府立京都スタジアム(サンガスタジアム by KYOCERA)」

30 建築着工統計　2020年2月

32 編集談話室

表紙：京都府立京都スタジアム(サンガスタジアム by KYOCERA)
今年1月に令和初となる球技専用スタジアム、京都府立京都スタジアム(サンガスタジアム by KYOCERA)が京都府亀岡市に竣工した。サッカー、ラグビー、アメリカンフットボール等の球技専用スタジアムという側面だけでなく、本格的なクライミング施設など『球技の試合がない日でもスタジアムを活用する』工夫が随所に見られる。
(関連記事P28)

一般社団法人日本建築材料協会・松本將会長インタビュー

歴史から取捨選択し、新しいものをつくる。目指すは「建材のプラットフォーム」構築。

前任の立野純三氏（株式会社ユニオン代表取締役）に代わって、マツ六株式会社代表取締役社長の松本將氏が去年、日本建築材料協会の新会長に就任しました。組織のガバナンス強化、魅力ある新事業の企画立案など、時代に応じた施策を積極的に打ち出しています。協会の70周年という大きな節目を機に協会をどう変えていくべきか、お話を聞きました。

（聞き手:当協会広報宣伝部長　市山太一郎）

■新体制と具体的施策の実施を来期から本格化

新会長として就任し、およそ半年が過ぎましたが、どのような心構えで取り組んでおられますか?

立野さんが6年間、素晴らしいリーダーを務められました。私はこれまで副会長という立場であり、立野さんは以前からずっと、協会のあるべき姿、方向性、事業のあり方などを事あるごとに私に話してくださっていました。そんなわけで、私を会長に、という話もある程度予想していたことで、比較的スムーズに受け入れることができました。

新しい体制づくりや新たな事業に関し、すでに構想されていると思いますが、どんな段階でしょうか?

まだ新体制の確立までには至っていませんが、この先よりよい協会にするため、ガバナンスの強化を図っていきたいと感じています。就任から日が浅いので、構築段階といったところです。前回5月の通常総会で決定された予算や事業計画はまだ私の意思や意見が反映されたものではありません。従って本当の意味で私自身の新体制を事業に打ち出せるのは来期からでしょう。具体的施策の実施もそれからになりますが、今はそのための準備を粛々と進めているところです。

■周年事業としての「建材のプラットフォーム」構築

協会は今年70周年の節目を迎えます。会長として重要なタイミングになるのではないでしょうか。

引き合いに出して恐縮ですが、私の会社は今年3月に創業99年を迎え、ちょうど1年後に100周年になります。私は3代目の事業継承者なのですが、創業者と継承者は大きく異なります。何もないところから築き上げていくのは大変なことだと思いますが、事業継承者は、あるものを時代に合わせて変えていくことになるので、何かをやめたり壊したりしながら、また何か新しいものをつくるという二つの作業を同時にしていかねばなりません。

今まで歴史があるからこそ、新しいものもつくれるわけですが、時代にそぐわなくなったものは捨てなければならない。これは事業継承している後継者誰もが抱えている問題でしょう。協会も同じで、先輩方が築いてきたよい部分は残すべきですし、置いていくものは置いて、時代に合ったものをつくる必要がある。

新事業についてはすでに予告のような形で発言されていますね。重要施策を中心にお聞かせください。

周年事業として打ち出しているのが「建材のプラットフォーム」の構築です。まず私が必ずやりたいと思っているのは、建材の検索等が行え、使いやすいプラットフォームです。そこでキーワードを打ち込めば、誰もが無料で、どのメーカーのどんな商品でも検索でき、スペックや画像データを確認できるというものです。実はこれ、現状日本にないのです。個々の企業が構築して運用しているものはあ

りますが、あらゆる企業を横断し、あらゆるカテゴリを網羅する建材全体のプラットフォームはありません。本来これをつくるべきはわれわれ日本建築材料協会であるはずです。

自分の会社が、メーカーでもあり問屋でもあるのでこのような発想が強いのだと思います。「マーケット」と「技術」のちょうど狭間にポジションしているため、両方の立場の困りごとが見えるのです。

問屋さんの発想というのは会長らしいですね。今年6月から始まるカタログの共同配送もしかりですね。

全くおっしゃる通りです。カタログの共同配送事業とは、メーカーがそれぞれ設計事務所などに送っているものを、日本建築材料協会でとりまとめて一括発送するものです。6月にまず関西7,800事務所に発送、冬には関東で10,000事務所に配送予定です。

物流コストは本当に各社悩みの種なのです。物流の問題解決の一端を協会が担っていくことも重要だと思います。設計事務所側も、一つの箱でまとめて受け取れるほうがより処理しやすいでしょう。このようなアセンブリも問屋の機能なので、そこから着想を得たのかなとわれながら感じています。

6月に第7回を迎える「KENTEN2020」を例年以上の出展数で開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止することと致しました。

感染拡大による訪問営業自粛の今こそ、建築業界並びに経済に与える影響を少しでも緩和すべく各社の建築材料を広くプロモーションする機会として、カタログ共同配送事業を実施して参りたいと思います。

■これから日本建築材料協会が果たす役割とは

会長として、今後の協会の展望をどのようにお考えですか？　どんな風に変わっていくべきでしょうか。

私は、建材や建築が、一体文明なのか文化なのかどっちなのだろう？　とかねてから考えているんです。「住宅」は、土地、風土、気候に応じてその国や土地の住宅があるから文化です。北海道の住宅を沖縄には持って行けませんよね。文明は、どの国や土地にも持って行くことができます。「自動車」は明らかに文明。「大きなビル」は、国境を越えても存在できるという点で、どちらかというと文明かもしれない。

そう考えると、住宅を構成する「建材」は、より深い文化へのアプローチと、世界で通用する文明へのアプローチ、両方を追求していかねばならないと私自身は考えます。

「文明に寄与している」と思えば、世界で戦えるレベルに品質を上げてコストを下げるという経済活動が必要になるし、「文化に寄与している」ならもっと地域に根差すものを目指すべきです。そうでないと生き残れないでしょう。

いろいろなメーカーが多種多様な建材を開発していますが、文化に寄与する建材、文明に寄与する建材それぞれの方向に応じてブラッシュアップを図るためのサポートを、協会としてできればと考えています。世界に誇れる日本の建材ももっと多数生まれてきてほしいですし、同時に日本独自の文化に根差した建材も必要。両面を磨くことが課題でしょうね。

70年を経た協会組織の今後のあり方についてはどうお考えですか？

やはり大事なのはお仲間（会員）を増やすことです。そのためには魅力的な事業、開かれた組織文化、それに耐え得る資本が必要です。課題は多いですが、せっかく日本建築材料協会という大きな看板を掲げているのですから、お仲間が多くなればなるほど、いろいろな素材が集まるはずなので、より面白いことができると思います。

組織の集約化も必要だと考えています。これはすでに実行しており、各事業部や委員会で若手もどんどん起用しています。

就任して半年を越えましたが、役員の皆さんや事務局の方々が本当に協力的に動いてくださり、心強さを感じています。日を追うごとに協会が変わりつつあると実感していますし、もっと変えていきたい思いでいっぱいです。

みんなで頑張っていきたいですね。期待しております。ありがとうございました。

新型コロナウイルス感染拡大による
訪問営業自粛の今こそ！

『設計事務所様へのカタログ共同配送事業』
2020年6月実施へ

平素は私共日本建築材料協会に対しまして格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨今の新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、「建築材料・住宅設備総合展　KENTEN2020」の開催を中止せざるを得ない状況となりました。当協会では、建築設計事務所への訪問営業活動に多大な影響を与えることが懸念されることを鑑み、建築業界並びに経済に与える影響を少しでも緩和すべく、各社の建築材料を広くプロモーションする機会として、カタログ共同配送事業実施について改めて皆様へご案内申し上げます。

本事業は建材メーカー各社のカタログを取りまとめて建築設計事務所に一括配送することで荷受け作業の合理化、運送業務の効率化、建材メーカーの配送コスト削減が期待でき、今般の人材不足、CO_2 排出の削減等の省エネにも貢献していくことを目的としております。既にメーカー各社様よりお申込みをいただいておりますが、より多くのカタログをお届けすべく配送期を６月に変更し、送付先を開示するなど一部内容を変更させていただいております。

暗いニュースばかりですが、こんな時だからこそピンチをチャンスと捉え、建材メーカー様の力を集結させて、建築業界の発展に貢献して参りたいと考えております。何卒ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

■ポイント

〇設計活動が活況の中、建材メーカーが建築設計事務所へアピールできます。

〇新規見込客へ面倒な梱包や伝票作成の必要なく関西や関東の建築設計事務所にカタログを送ることができます。

〇一括配送することで建築設計事務所の荷受け作業の合理化、運送業務の効率化により環境負荷を軽減します。

〇発送の手間なく格安の料金で発送できます。（詳しくは同送チラシの料金体系欄をご参照ください）

例えば、厚み１㎝までのカタログを会員単価 100 円、チラシでしたら 40 円と通常送料と比べて非常に安価です。

〇送付先リストの提供、本事業の広報等を大阪府建築士事務所協会様にご協力いただいております。

〇ご参画メーカー様へ送付先住所・会社名を開示します。又アップデートしたデータの提供も検討しております。

■概要

主　　催：(一社) 日本建築材料協会
共　　催：大阪建築金物卸商協同組合
協　　力：(一社) 大阪府建築士事務所協会
（関西圏、関東圏の建築士事務所協会にも協力要請予定）
発 送 先：建築設計事務所
発送件数：第一回　2020 年 6 月予定　約 7,800 社（関西圏）
募集締切 2020 年 5 月末日
第二回　2020 年 12 月予定　約 10,000 社（関東圏）
募集締切 2020 年 11 月末日
発 送 物：建材メーカーカタログ、協力団体賛助会員カタログ
※募集申込の先着順で配送しますので応募多数の場合お断りすることもございます。また、発送時期については多少遅れる場合もございますので予めご了承のほどお願い申し上げます。

■お申し込みメーカー様（2020年3月31日時点）

㈱サンポール、タキヤ㈱、㈱田窪工業所、トーソー㈱、㈱マツ六、㈱水上、㈱ユニオン

■お問い合わせ先

一般社団法人 日本建築材料協会
〒 550-0002 大阪市西区江戸堀 1-4-23　撞木橋ビル４階
ホームページ：http://www.kenzai.or.jp/
TEL：06-6443-0345
FAX：06-6443-0348
メール：fair@kenzai.or.jp

UNION

Hygic

不特定多数の人が利用する施設向けに開発された

抗ウイルス樹脂を使用。

ウイルスや細菌を不活化させる効果があります。

ユーザー視点に立ち、持ち手部分も握るというより

「添えて押す」デザインを採用。

Door Handle : G1231-16-681

Lever Handle : UL1076-001S-R

建築文化を創造する
株式会社ユニオン
www.artunion.co.jp

本社・大阪支店　〒550-0015 大阪市西区南堀江2-13-22　tel 06-6532-3731
東京支店　〒135-0021 東京都江東区白河2-9-5　tel 03-3630-2811
名古屋営業所・ショールーム 〒454-0805 名古屋市中川区舟戸町3-20　tel 052-363-5221
大阪ショールーム 〒550-0015 大阪市西区南堀江2-13-22　tel 06-6532-8920
東京ショールーム 〒135-0021 東京都江東区白河2-9-5　tel 03-6689-2980
UNON HONG KONG HOLDINGS LIMITED　Unit 1001, 10/F Mira Place Tower A, 132 Nathan Road Tsim Sha Tsui, Kowloon, Hong Kong　tel: (852)-3928-5634

高い美意識とクラフトマンシップ――デザイン、素材、仕上げに徹底的にこだわり、さまざまな製品を通して豊かな建築文化を創造します

実際の抗ウイルス効果は設置場所や使用条件によって異なります。また、抗ウイルスドアハンドルを使用することで、感染症などのリスクが全くなくなるわけではありません。 詳しい資料につきましてはお問い合わせください。

建築材料・住宅設備総合展 KENTEN2020 の中止について

平素は私共日本建築材料協会に対しまして格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
さて、本年6月の開催に向けて準備を進めて参りました「建築材料・住宅設備総合展 KENTEN2020」ですが、昨今の新型コロナウイルス感染拡大の収束が不透明であり、ご来場者様をはじめ出展企業様の安全を確保する環境を整えることが厳しい状況であると判断し、中止することと致しました。併せて優良製品・技術表彰も中止と致します。出展をお申し込み頂いた企業様はじめ関係各位又ご来場を楽しみにして頂いていた皆様には衷心よりお詫び申し上げます。又大変ご迷惑をお掛け致しますが、ご理解下さいますようお願い申し上げます。

なお、2021年は通常どおり開催を予定しておりますのでご出展・ご来場をお待ち申し上げます。
結びに新型コロナウイルスによってお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げ、罹患された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

一般社団法人 日本建築材料協会 会長 松本 將

お問合せ・ご連絡先

一般社団法人日本建築材料協会

〒550-0002 大阪市西区江戸堀1-4-23 撞木橋ビル 4 階
TEL：06-6443-0345　E-mail：fair@kenzai.or.jp
ホームページ：http://www.kenzai.or.jp/

「建築材料・住宅設備総合展 KENTEN」運営事務局

〒540-0008 大阪市中央区大手前1-2-15
TEL：06-6944-9916　E-mail：kenten@tvoe.co.jp
ホームページ：https://www.ken-ten.jp/

株式会社アシストは
2つのブランドで
「あしもとカナモノ」を
究めます。

Assist
店舗設計・内装業向け

AFOLA
建築家・デザイナー向け

株式会社アシスト　階段滑り止め・床金物専門メーカー　大阪本社　大阪市東住吉区今川4-11-3　06-6703-5670

JAPANESE DESIGN INSPIRE
王建工業株式會社
代表取締役社長　永　原　穣
── 都市は文化の記憶装置である ──
● 販売部門　内装材全般・住宅機器
● 加工部門　住宅部材・鋼材加工製品
● 工事部門　建築企画・設計・施工
〒530-0047　大阪市北区西天満4丁目8番17号　TEL(06)6362－9402㈹
http://www.ohken-industry.co.jp/　FAX(06)6365－9917

見えないところで大活躍。
X線防護材・放射線遮蔽機器・遮音材・防水用副資材・耐酸機器
オーケーレックス株式会社　本社・工場　〒650-0047 神戸市中央区港島南町3-3-19　TEL. 078-304-1551
http://www.oklex.co.jp　東京営業所　〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-11-7 A&Kビル2F　TEL. 03-5820-4311

KANPOH CEILING & WALL SYSTEM REVOLUTION
新日鉄スーパーダイマ採用で、耐食性は溶融亜鉛めっきの 15 倍。
後塗装（タールエポ）不要で、高湿の室内天井でもコストを削減。
高耐食性鋼製天井下地材
Super 軽天
関包スチールの
建築用鋼製天井・
壁下地材シリーズ
※錆でお困りの方。耐震施工を考えている方。
今すぐ 0120-6449-81 へ
「Super 軽天」「TS スタッド」のカタログをお送りします。
従来の角スタッドに振れ止めを付け、下地材を一体化。
簡単施工で強風・地震に強い壁・天井を実現し、工期も短縮。
振れ止め付き角スタッド
TSスタッド
関包スチール株式会社
本　社　〒550-0004　大阪市西区靱本町 1-6-21　TEL/06(6449)8811(代)
浦安営業所　〒279-0032　千葉県浦安市千鳥 15-30　TEL/047(304)2050(代)
http://www.kanpoh.co.jp/

始動、令和リカレント日本実行委員会！

EUAによる地方の特長を活かした子育て世代移住・定住計画「頭のよい子が育つまち」

一般社団法人四十万未来研究所　代表理事　四十万 靖

●文部科学省2019年度「専修学校リカレント教育総合推進プロジェクト」(分野横断型リカレント教育プログラムの開発)
事業名：工務店の住宅設計技術者を対象とする「子育て住環境の提案と設計」に係る教育プログラムの開発・実施

当研究所が昨年12月25日に文部科学省と契約した受託事業正式名称です。みなさん、リカレントと聞くとどんな日本語を思い浮かべますか？代表的なのが、リカレント教育＝生涯学習です。実際、今回の受託事業もこの意味で使われています。私の考える広義の意味でのリカレントについてはまた後程解説させて頂きますが、まずは文科省との受託事業の内容についてご説明いたします。

当研究所では過去20年にわたって、コミュニケーションをキーワードに家庭におけるこどもの教育・学習環境の調査研究、事業を手掛けて参りました。その結果を空間工学理論＝SSTECH67項目の設計ポイント＝100％に定量化、60％以上を満たす住環境の普及に努めて参りました。(図1)

その67項目の原点は『家庭における親子のコミュニケーション＝くらし』に他なりません。しかしながらこれまでの取組では、どうしてもすまいというハードに偏りがちで、私が蓄積したくらしというソフトを現役子育て世代にうまく伝わらないという問題がありました。

翻って原点に返ると私の知見＝家庭における親子のコミュニケーションとその為の空間最適化という、目的と手段を伝えるには、住宅というキーワードではなく教育・学習である、これ即ち文科省に相談したいきさつです。

一方、文科省は大学教育改革の真っ最中で、いわゆる知識から知恵へ、暗記中心から自ら考える力を養う教育への大転換時期でした。

空間とコミュニケーション、考える力と住宅という観点は文科省にとっても新たな考察であり、具体案の検討に進むのに時間はかかりませんでした。

そこで文科省から出てきた提案がリカレント教育でした。住宅建築は多くの大学等で学術研究・教育が行われています。一方で文科省は専修学校を中心に、現在、建設会社で住宅の設計・施工に従事している現役のプロを対象に、SSTECHを教えていく、そのことが私の抱える問題、即ち、くらし=ソフトの正しい理解と現役子育て世代への正しい理解の浸透・普及に結びつくという認識共有に至ったのです。(図2)

●3つの＃

今回のリカレント教育プログラムの開発にあたって３つの＃があります。

＃分野横断

文科省の拘わりが、建築の専門家だけではなく広く教育に係わる異分野との共同研究開発です。建材メーカー、設計事務所は勿論ですが、一番の拘りがお医者さんです。世の中、まさにコロナで一寸先も闇ですが、今まで当たり前であった安心・安全、即ち健康は今後、我が国の空間設計において必須となる事でしょう。

実際、最近では0歳児の感染も報告されており、幼稚園児や小学生といった抵抗力の弱い小さなこどもたちを守るための環境は、住宅において当たり前の事となります。建築家と医者とのコラボレーション、お互いの知見とエビデンスベースによる最適環境は建材の仕様にも大きな影響を与える事でしょう。

＃行政連携

文科省の言う行政とは、教育委員会であったり、PTAです。簡単に言うと住宅というハードではなく、教育現場・方針、当事者である先生と保護者そして主役はこどもたちです。昨年度は神奈川県相模原市、横須賀市、小田原市、横須賀市、南足柄市、箱根町、開成町等と工務店、子育て世代の実態調査において連携を図りました。

去る2月2日、神奈川県小田原市で開催した〝頭のよい子が育つまちフォーラム〟には総勢100名が参加、小田原市、南足柄市、箱根町、開成町等近隣の2市8町

すべての行政と教育委員会が僅か2週間で後援要請を受諾、行政の関心の高さが確認出来ました。（図3）

＃C2B

これは私のこだわりとして文科省に説明しました。前にも書きましたが、20世紀型B2Cから21世紀型C2Bへのパラダイムシフト、その事が教育プログラムの開発におけるいわばOSであるという事です。

一例をあげましょう。テーマは開口部の開発。今までは機密・断熱性に代表される窓の性能が仕様を決める上で一番重要でしたが、C2Bの開発コンセプトは以下の様になります。

親子のコミュニケーション、考える力を育む上で最適であり、かつ家族特にこどもの健康に十分配慮した空間構成にする上で最適な仕様の開口部を開発する事。また、現役子育て世代が日々のくらしの中でその目的達成のための最大活用手法を理解出来る情報をテキスト等により提供する事、更に可能であれば、我が国の開口部の歴史、即ち文化的側面から鑑み、欧米やアジア各国との違い、我が国の特徴や課題を列記し、あるべき開口部を広く一般国民の共有意識として認識できる体制、商流、教育の場を設ける事と定義されます。

当研究所では、日本建築材料協会、建材メーカーと協力しながらこの課題に取組む考えです。

●受託事業初年度実態調査の事例紹介

受託事業初年度の令和元年は工務店と子育て世代の意識調査を行いました。幾つかの代表事例をアンケート結果からご紹介します。（図4）

【工務店経営者へのアンケート】

Q1： 優秀な人材を確保できているか

YES：27%　NO：59%

Q2： 外国人設計者・施工者を雇用しているか

YES：9%　NO：77%＝将来雇う意思なし

Q3： 安心・安全ニーズに対応できているか

YES：86%　NO：5%

Q4： こどもの教育・学習環境設計時、専門家のアドバイスを受けているか

YES：10%　NO：71%

Q5： リカレント教育プログラム受講するか

YES：45%　NO：30%

【子育て世代保護者へのアンケート】

Q6： こどもの教育・学習環境へ興味あり

YES：85%　NO：7%

Q7： こどもの教育・学習環境について専門家からアドバイス受ける時の支払いの有無と金額について

YES：48%➡5万円以上1%　　NO：37%

3万円以上7%

1万円以下40%

Q8： 今住んでいる行政の子育て支援政策を知っているか

知っている：30%　知らない：70%

Q9： 文科省が進めている知識から知恵への教育改革について

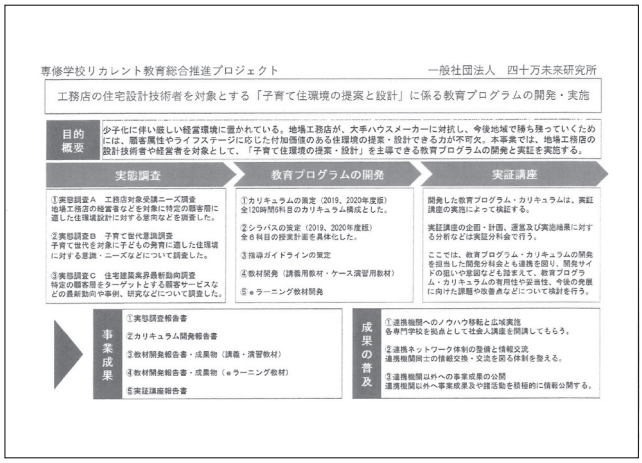
知っている：31%　知らない：69%

Q10：他エリアの行政が子育て支援に経済的メリットをつけたら引っ越しするか？

YES：30%　NO：36%

アンケートの一部をご紹介しましたが皆さんはこの結果をどのように受け止められますか？象徴的なのは、国や行政がこれだけ少子化問題を叫んでいる中で、国民に届いているのは30%であるという結果です。この

図１　頭のよい子が育つ家 SS60 埼玉県越谷モデルハウス



専修学校リカレント教育総合推進プロジェクト　一般社団法人　四十万未来研究所

工務店の住宅設計技術者を対象とする「子育て住環境の提案と設計」に係る教育プログラムの開発・実施

目的概要　少子化に伴い厳しい経営環境に置かれている。地場工務店が、大手ハウスメーカーに対抗し、今後地域で勝ち残っていくためには、顧客属性やライフステージに応じた付加価値のある住環境の提案・設計できる力が不可欠。本事業では、地場工務店の設計技術者や経営者を対象として、「子育て住環境の提案・設計」を主導できる教育プログラムの開発と実証を実施する。

実態調査

①実態調査A　工務店対象受講ニーズ調査
地場工務店の経営者などを対象に特定の顧客層に適した住環境設計に対する要向などを調査した。

②実態調査B　子育て世代意識調査
子育て世代を対象に子どもの発育に適した住環境に対する意識・ニーズなどについて調査した。

③実態調査C　住宅関連業界最新動向調査
特定の顧客層をターゲットとする関連サービスなどの最新動向や事例、研究などについて調査した。

教育プログラムの開発

①カリキュラムの策定（2019、2020年度版）
全120時間5科目のカリキュラム構成とした。

②シラバスの策定（2019、2020年度版）
全６科目の授業計画を具体化した。

③指導ガイドラインの策定

④教材開発（講義用教材・ケース演習用教材）

⑤ｅラーニング教材開発

実証講座

開発した教育プログラム・カリキュラムは、実証講座の実施によって検証する。

実証講座の企画・計画、運営及び実施結果に対する分析などは実証分科会で行う。

ここでは、教育プログラム・カリキュラムの開発を担当した開発分科会とも連携を図り、開発サイドの狙いや意図なども踏まえて、教育プログラム・カリキュラムの有用性や妥当性、今後の発展に向けた課題や改善点などについて検討を行う。

事業成果

①実態調査報告書
②カリキュラム開発報告書
③教材開発報告書・成果物（講義・演習教材）
④教材開発報告書・成果物（ｅラーニング教材）
⑤実証講座報告書

成果の普及

①連携機関へのノウハウ移転と広域実施
各専門学校を拠点として社会人講座を開講してもらう。

②連携ネットワーク体制の整備と情報交流
連携機関同士の情報交換・交流を図る体制を整える。

③連携機関以外への事業成果の公開
連携機関以外へ事業成果及び諸活動を積極的に情報公開する。

図２　文科省リカレント教育総合推進プロジェクト３カ年計画

30%を多いとみるのか、少ないとみるのか、行政にとっては30%も人口が減ってしまったら大変な事になりますね、建材メーカーにとっては問題意識の高いこの層に、彼らの目的達成手段としての建材を届ける事ができればそれは大きなビジネスチャンスかも知れません。一方で工務店がこどもの教育・学習環境に対する意識が低いのは大変気になります。

●令和リカレント日本実行委員会のご案内

受託事業2年目の今年はいよいよ教育プログラムの開発を行います。これはSSTECH67項目を120時間、80コマ（1コマ90分）に分けて最適空間とコミュニケーションについてテキストを作成するものです。うち40コマを建材メーカーの製品の正しい使いかた、設計者による予算最大化費用対効果について金融機関との連携講義とする予定です。講義はe-ラーニング、住宅展示場や建材メーカーのショールーム、建築家集団によるセミナーなどで実施予定です。

また自治体連携のアクションプランとしてSSTECHに基づいた実際のモデルハウスの建設も行います。既に４つ５つの自治体から問い合わせを受けています。

本件については、窓口である日本建築材料協会と協力しながら6月からスタートしますのでご興味ある方はお問合せ願います。

●「頭のよい子が育つ家® SS60 HPD」緊急リリース

上記、プログラムの一環のひとつとして、当研究所では、健康をキーワードに、「頭のよい子が育つ家® SS60」をアップグレードした、「頭のよい子が育つ家® SS60 HPD」を緊急リリースします。これはSSTECH健康環境で規定している断熱性の性能をアップグレードしたものです。そのプロトタイプは10年前から、建築家堀越英嗣先生と医学博士海老原良典先生、専門家お二方の知見とエビデンスを基に設計、実際に建設したモデルハウスの実証データです。ここから必要と思われる建材の仕様をSS60標準仕様に付け加えました。（図5・6）

海老原先生の医者としての知見は、健康の前提となる住宅の仕様にも及んでいます。日本の住宅の一番の問題点、それは万病の原因となる、ダニカビの発生、その原因となる結露防止の標準化です。今回、建築家松岡拓公雄先生のご指導のもと、結露防止＝断熱性を標準化する空間デザイン、それを可能とする設備・建材を頭のよい子が育つ家®SS60HPDとして緊急リリース致します。

※HPD=HealthPromotion Designの略称。健康促進デザイン、建材・設備と定義。結露の一番の原因である窓の仕様、室内・壁内結露防止、こどもだけでなく、高齢者を対象とした最適色彩フローリングなど様々な建材開発要素を実証中。

●令和リカレント日本

さて、ここで今一度リカレントについて考えたいと思います。リカレントに最適な日本語訳を考えた場合、私はもともと日本にあったもの、時代を越えて継承されてきたコト、広義にその様に考えています。感覚的にはprincipleに近いかもしれません。

令和リカレント日本とは、もともと日本にあったものを、今一度学びなおす、そんな意味で使用していま

図３　フォーラムチラシ

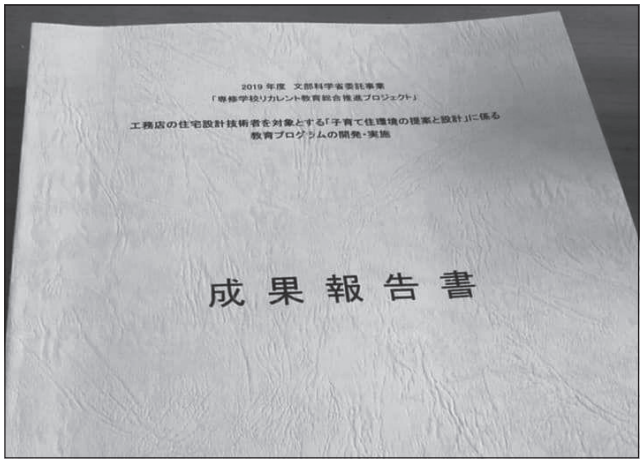


図４　提出された報告書

す。島国である我が国は大陸から様々な技術や知識を輸入して来ました。そしてその時代に合わせて最適化し、独自の日本文化として来ました。その結果が、私たちが当たり前と思っている住文化、即ちすまいとくらしです。先人の知恵の詰まった空間最適解を今一度見直し学習する、それが私からのメッセージです。

少子化の現代、エンドユーザーがお金を払うのは教育です。さらに新型コロナの影響で、あたり前であった、健康を担保する安心・安全が見直されます。住宅もまた、ハードの差別化ではなく、くらしを支える時代最適化された標準空間が、リカレント日本によって定着すると考えています。

もう一点、令和リカレント日本を成功される鍵、それはEUA＝End User’s Agencyです。大量生産、大量消費の時代、モノは作れば売れました。そこにはマーケテイングや顧客のニーズ思考といった考えはありませんでした。少子高齢化が前提となった令和日本では、もののカタチは、求められるニーズ、機能と一体化していく、これが求められる建材です。

フランク・ロイド・ライトは言いました。
「Form and function are one＝形態と機能が一体化する」。

ライトの建築哲学はライト自身、日本の建築文化から学んだと言っています。まさに今、そのライトが学んだ日本の空間に対する考えをリカレントする、それが今回の成功の鍵なのです。その為には、生産サイドの理論に立つのではなく、あくまで消費者サイドのニーズ、目的達成のための代理人＝EUAが求められているのです。

令和リカレント日本実行委員会では、実行委員はもとより、プロジェクトに参加する産官学すべてがEUAとして活動して行く。これこそ、私が考える令和リカレント日本の姿なのです。

令和リカレント日本実行委員会はEUAによるすまいとくらしに関する様々な具体的なプロジェクトを立ち上げて行きます。皆さんのご参加をお待ちしております。

●お問合せ

四十万未来研究所
（ホームページ内のお問合せより）
http://shijima-mirai.or.jp

【協会への問合せ先】
一般社団法人 日本建築材料協会
総務部 森上 恒
〒550-0002 大阪市西区江戸堀 1-4-23 撞木橋ビル 4 階
TEL (06)6443-0345　FAX (06)6443-0348

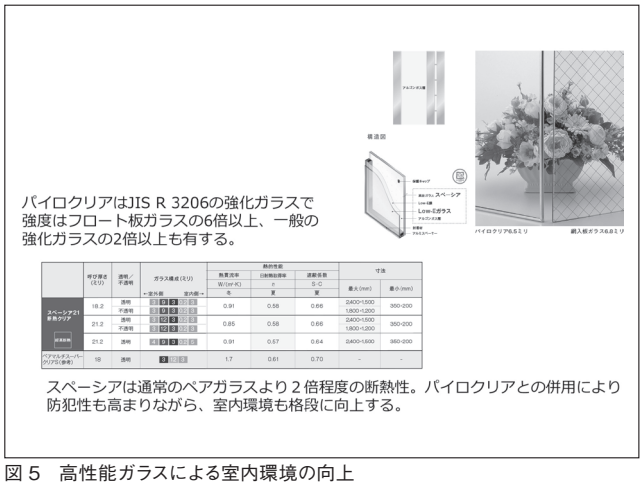


図５　高性能ガラスによる室内環境の向上

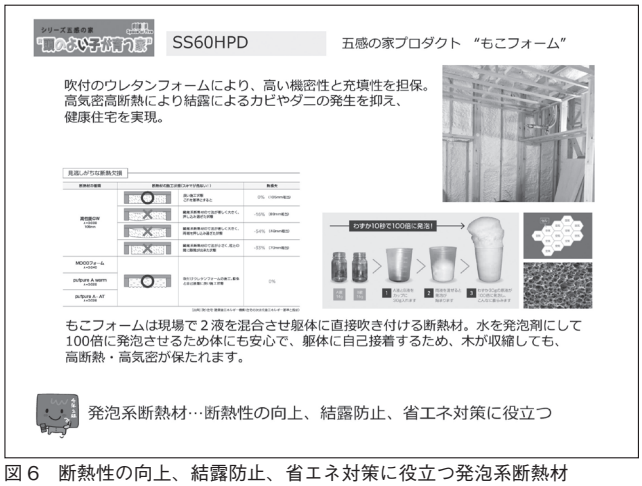


図６　断熱性の向上、結露防止、省エネ対策に役立つ発泡系断熱材

ガッツで成し遂げたトータルなサービス 他にない対応力であらゆる課題を解決

建築、土木、リフォームに工場営繕、設計や設備。建設におけるありとあらゆる業務を手がける、その名も近畿トータルサービス株式会社。30年近く培ってきたネットワークで「できない仕事はない」体制づくりを可能にしました。同社が人脈、人材に恵まれて急成長の真っただ中にあるのは、代表取締役・仲里清次氏の求心力のなせる業と言えるでしょう。

代表取締役

仲里 清次 氏

1975(昭和50)年　大阪生まれ。学校卒業後、建設会社や工務店、土木施工管理会社などでの経験を経て建築全般の技術・知識を培う
2006(平成18)年　近畿トータルサービスを個人で創業
2014(平成26)年　法人に改組

社　名／近畿トータルサービス株式会社
代表者／代表取締役　仲里清次
創　業／2006(平成18)年1月
設　立／2014(平成26)年2月
資本金／2,000万円
従業員／12人(2020年4月現在・パート含む)
事業内容／機械・設備販売、工場建築工事および工場営繕、総合建築工事、土木工事、建築設計、機械設計、リフォーム工事全般
本社所在地／大阪市住之江区新北島3-4-7
第二営業所／大阪市住之江区新北島2-8-20-2B
TEL／06-6686-1121
URL／https://kinkitotalservice.jp/

■「できません」という選択肢はない

――創業の経緯について教えてください。

仲里　私は若い頃からずっと、早く独立起業したいと思っていました。家の経済的苦労や、病気がちだった兄弟のことを考え、自分が稼いで家族を助けたくて。中坊の時代から大工仕事に触れており、ずっと建設関連業の世界で生きてきました。起業前の職場は土木専門の施工会社で、道路管理の主任をやっていましたから、土木にも強かったんです。

――当初はどうやって注文を得ていたのですか?

仲里　それまでお世話になってきたつてを頼りに、「穴を掘らせてください!」「外構やらせてください!」と、小さな仕事を一つひとつ、頼み込んではやらせてもらっていました。そのうち「これもできる?」「あれはできる?」とお呼びがかかるように。スピード感が命なのですぐに飛んで行きましたし、「できません」という答えは私の中にはありませんでした。未知の仕事は「できます!」と言って、後から方法を考えました。駆け出しの頃から人とのつながりは大事にしてきたので、頼れる人はたくさんいました。こうして多くの人に助けられ、教えてもらいながら、あらゆる注文をこなし、同時にそれがノウハウと実績の蓄積になりました。課題解決力にも自信があります。

■工場営繕で他社に圧倒的な差をつける

――今では多数の協力会社や職人を擁し、年間140件以上の工事を手がけるまでになりましたが、何か特別な強みや転換点があったのですか?

仲里　いくつかあります。まず唯一にして最大の強みは「ガッツ」です(笑)。当初は“一人なんでも屋”状態でしたが、手当たり次第にガッツで応じているうちに、専門工事の理想的なネットワークができました。「断熱」「電気」「解体」……どんな難しそうな案件が来ても、つながりを生かして最適化された専門部隊をつくって対応できるようになりました。

――培ってきた人脈がリソースになったのですね。

サイロ撤去工事の様子

ハンガードア入替え工事の様子

仲里　転換点といえば、一つは大手住宅メーカーの工務店として施工を受注できるようになったこと。これも人のつながりからでした。とにかくオールラウンドにこなす便利なところが買われたのでしょう。

鉄道の駅構内店舗の新築工事で初めて現場監督に指名されたときは面食らいましたが、親切な職人さんたちから厳しい指導を受けて（笑）、何とか乗り切りました。次にも声がかかったときはうれしかったです。

――工場建築や改修ができるのもかなり強いですね。

仲里　そうなんですよ。当時新たに入社してくれた営業担当から紐付いて展開した事業です。その社員は機械設計もできて、工場営繕に関わるネットワークもノウハウも持っていました。工場は、製造ラインなど大型機械が多く、各社で環境も大きく異なるため、とても特殊な知識・技術、装置などが必要です。

工場営繕で悩んでいるお客さんはけっこう多い。どこに頼めばいいのか分からないからです。うちは、巨大な機械も安全に解体・撤去できるし工場設計もできます。エネルギー効率や将来のメンテナンスについても改善案を提案できます。工場までカバーできるようになると、ほぼ敵がいないに等しいのです。これが可能になったのも転換点の一つであり、強みでもあると言えます。

■人に感謝、出会いに感謝、将来は上場を

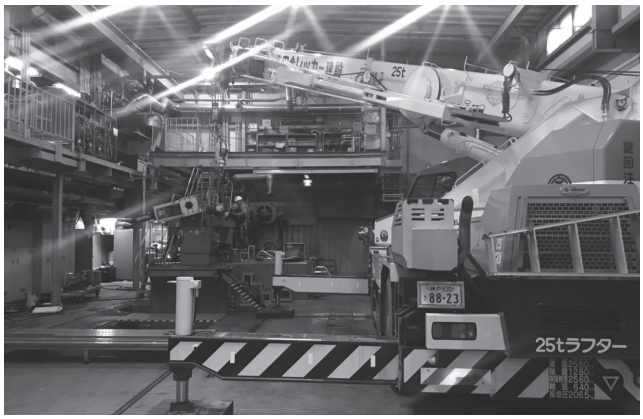
――ご自身が優れた人を引き寄せているのでしょうか。

仲里　2006（平成18）年に31歳で創業して、8年くらいは個人経営でした。仕事が順調に回るようになり、2014（平成26）年に法人成りしたときは社員が5人になっていました。工場を手がけるきっかけになった営業担当もそうなのですが、本当にありがたいことに、「社長と仕事がしたい」と言って来てくれた優秀な人たちが他にも何人かいます。一人時代からずっと助けてくれた“師匠”のような人もいます。このような人たちとの出会いがあったから今の会社があるので、社員、お得意さん、協力会社、職人さん、お客さん、みんなに感謝しています。

――新しい取り組みや今後の計画などはありますか。

仲里　つい最近、除菌・消臭・殺虫ができるアルコール液の販売を始めました。新型コロナウィルスの感染拡大を背景としたニーズに応えるものです。ネット通販での取引金額より格段に安価な価格設定をしており、社会貢献の一つと考えています（P.15参照）。

ゆくゆくは会社を上場したいと考えています。どれくらい先かはまだ分かりませんが。その足がかりとして大きな物件の施工を増やしていく予定です。まず2年後にビルを建てることを目標に、物件の検討を始めているところです。



大型機械製作設置の様子

協力会社等多数を招いて盛大に開催した今年の新年会。絆の深さが窺い知れる。

オリジナル金物製作 半世紀

建築金物のエキスパート

無溶接金物 ・ 吊元金具

- 床・壁・天井用
- 鋼製下地用
- 防振・遮音
- デッキプレート・折板用
- すじかい用
- 耐震・耐風圧用
- H型鋼・C型鋼用
- 鉄骨・木用
- 耐火・防火用

金物製作・製品開発などご相談下さい。

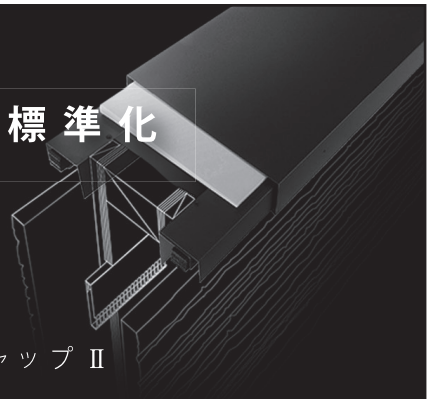
建築金物製造販売・建築資材販売

SAWATA 株式会社 サワタ

本　　社　〒661-0951　兵庫県尼崎市田能5丁目8番1号
TEL(06)6491-0677㈹　FAX(06)6491-0699番
岡山工場　TEL(0868)28-9711番　FAX(0868)28-9788番
田能工場・倉庫　TEL(06)6491-1676㈹　FAX(06)6491-1693番
http://www.sawata.co.jp/　E-mail:info@sawata.co.jp

hauseco

日本初！パラペット納まりの標準化



Antares Hole-less Parapet Cap II
アンタレス・ホールレス・パラペットキャップII

株式会社ハウゼコ　大阪府大阪市中央区南船場2-10-28 NKビル6F　TEL06-4963-8266 FAX 06-4963-8267　hauseco.jp

省力化、快適、健康、安全、安心
環境性向上、資産価値の向上

エスケー化研は、技術革新を推進し、未来へつながる新型製品を提供し続けます。

建築仕上材の総合メーカー
エスケー化研株式会社
SK KAKEN 本　社：大阪府茨木市中穂積3-5-25　☎072-621-7733

詳しくはホームページをご覧ください
https://www.sk-kaken.co.jp

新製品＆注目製品情報

New! Attention!

株式会社バックボーン　抗菌・消臭・害虫忌避剤『NTSジェット』NEW

「NTSジェット」で安心・安全の高い環境施設を実現

『NTSジェット』は、人や環境に対し安心・安全をテーマに、
天然由来成分配合にこだわった抗菌・消臭・害虫忌避剤です。
そのため、塩素などの化学薬品や界面活性剤を使用していません。
エアゾールタイプなので、ミクロの霧が室内・施設内に拡散し、壁・床・カーペット等々の細部にイオン吸着。
臭いの分子を分解します。

〈特長〉

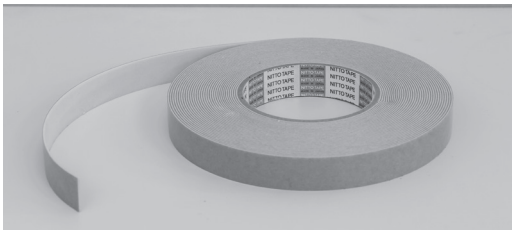
○安心・安全の高い環境施設の実現
○ミクロの霧が室内・施設内に拡散
○壁・床・カーペット等々の細部にイオン吸着
○直接カーテンやソファーに振りかけることも可能
○人体に害がないのですぐに部屋に入っても問題ない

お問い合わせ先　近畿トータルサービス株式会社　TEL 06-6686-1121　https://kinkitotalservice.jp/

株式会社エーアンドエーマテリアル　特殊接着テープ工法『ステンドSpeedテープ』NEW

接着剤不要＆施工スピードが格段アップ!『ステンドSpeed工法』

化粧板の裏面に同社の新商品である特殊接着テープ「ステンド Speed テープ」を貼り、強く押し込むことで下張り材に密着させる省力化工法。弾性テープが外部応力を吸収し部材を保護します。施工スピードアップや労働環境の改善が望めるほか、接着剤を併用しないため、使用済み接着剤カートリッジなどの産業廃棄物低減にも寄与します。



〈特長〉

1.Speedy
施工が簡単で格段のスピード・省力化が図れる化粧板新施工方法です。
2.Protect
弾性テープが外部応力を吸収、地震力を軽減し、部材を保護します。
3.Eco
接着剤を使用しないため、使用済み接着剤カートリッジなどの廃棄物が低減できます。

〈仕様〉

梱　　包：32巻/1箱
製品寸法：厚さ1㎜/幅20㎜/長さ13m

お問い合わせ先　株式会社エーアンドエーマテリアル　TEL 045-503-5771　https://www.aa-material.co.jp/

新製品＆注目製品情報

New! Attention!

株式会社水上　収納式おきがえ台『フィッティングボードFIT』NEW

壁面・床面どちらでも固定が可能なフィッティングボード

従来の収納式おきがえ台「フィッティングボードFM」の取り付け方法を改良し、壁付でも床付でも兼用で対応が可能な収納式おきがえ台が新たに登場しました。

〈特長〉

○トイレスペースなどでも、履物をぬいで衛生的におきがえができます。
○つかまり立ちのお子さまから、大人の方まで幅広い世代にご使用いただけます。
○折りたたみ収納時の厚みがわずか67mmの省スペース設計です。
○設置環境に合わせて壁面・床面どちらでも固定が可能です。
○取付金具は耐久性に優れたステンレス（SUS304）仕様です。

〈仕様〉

使用対象年齢 / つかまり立ちができる乳幼児～大人の方まで
使用耐荷重 / 100kg
付属品 / 設置ラベル・ビスセット
サイズ / 収納時：W400 x D67 x H523 mm
　　使用時：W400 x D517 x H98 mm
材　質 / 主材：ポリプロピレン
※施工が必要な商品です。

お問い合わせ先　株式会社水上 オモイオ事業部　info@omoio.jp　https://www.omoio.jp/

株式会社水上　紙おむつ用ダストボックス『おむつペール 45』NEW

容器内のオムツを見ずに捨てられる専用ペール

抗菌加工が施されたオムツ受け付きなので、容器内の汚物を見ずにオムツを捨てられる専用ペール。商業施設、駅のおむつ交換室や病院、介護施設など幅広いシーンで活躍が期待されます。

〈仕様〉

付属品 / 袋止め・脱臭剤1個・おむつ入れシール
容　量 / 42L
サイズ / W300 x D425 x H686 mm
材　質 / 再生ポリプロピレン

お問い合わせ先　株式会社水上 オモイオ事業部　info@omoio.jp　https://www.omoio.jp/

新製品＆注目製品情報

New! Attention!

株式会社田窪工業所　吊り屋根型自転車置場『shinogi』 NEW

現代の建物と美しく調和するサイクルポート

自転車置き場の梁や母屋等の骨材をルーフ上部に配置する吊り式の屋根形状を採用。これにより、ルーフ下がフラットになり、シャープさを演出しました。さらに、オプションの木目調腰板を付けると重厚且つ上品な仔まいに。無機質になりがちな自転車置き場にも、新しい表現を加えることができます。

〈1FZ（1FW）型の仕様〉

■積雪耐荷重600N/㎡

屋根奥行：ＦＺ型2247mm、ＦＷ型2467mm

間　　口：ＦＺ型2750mm、2500mm、2250mm、2000mm
　　FW型2250mm、2000mm

高　　さ：標準高さタイプ、2段ラック対応タイプ

※写真はLED照明や化粧廻り、腰板等のオプション品が付属したものです。

お問い合わせ先　株式会社田窪工業所　TEL 0898-65-5000　www.e-ty.co.Jp

株式会社 カツロン　芝生〈保護&支持用〉プレート『ターフパーキング』 ATTENTION

駐車場の緑化を通じて、環境にやさしい街づくりをサポート

三次元ハイブリッド製法として、日米で特許も取得しており、カツロン独自の製法で連続的に立体形状をエンドレスに作ります。駐車場や屋上等の緑地対策、地球温暖化対策として芝生の養生材として利用して頂けます。耐荷重150t/m²の実力があります。

〈特長〉

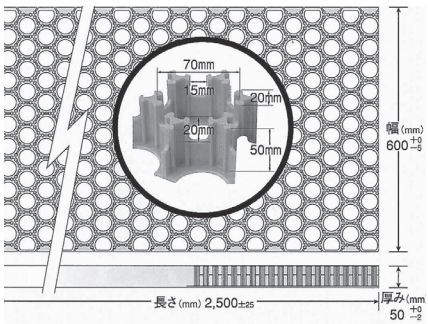
○軽量（超ロングサイズ）で不陸防止
　三次元ハイブリッド製法だからできた初めてのワイド&ロングサイズ。乗用車から大型トラックまで耐荷重150t/m2以上を実現。

○1台分スペースがわずか8枚でOK
　ジョイント・ピン止めがなく、カットも丸ノコで簡単に出来るので、施工が簡単・迅速。

○高い緑化率で「ヒートアイランド現象」を大幅緩和
　駐車場のほかビルの屋上、消防用地等に利用して頂く事により、緑化率を上げ、照返しを大幅に緩和し「ヒートアイランド現象」を緩和します。

○雨水の浸透性にすぐれ、下水設備の負担を軽減
　芝生に水分・養分が行き渡りやすいよう配慮し、底部に開口部（面積比率約５０％）を確保した製品デザインを採用。雨水の浸透性にすぐれ、下水設備の負担を軽減出来ます。

ハニカム寸法

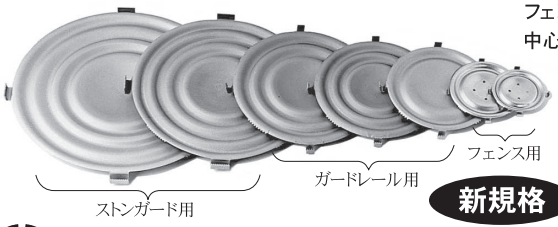


お問い合わせ先　株式会社 カツロン　TEL 06-6784-3784　http://www.katsulon.co.jp/

実用新案・商標・登録済 **箱抜工事用ボイド底蓋専用材**

VOID UFO **ボイドユーフォー**

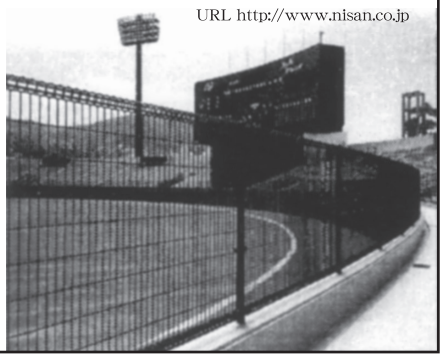
ワンタッチで、ボイドの底部を、完全に閉塞できます。
コンクリートの吹き上げによる失敗を。排除できます。



フェンス用・75φ100φの新規格は、
中心部に3m/mφの孔が4個あり、
それに、なまし鉄線を通して、
鉄筋やセパレーターに締結し、
狭く窮屈な、布基礎型枠内での、
ボイドの斜傾・浮上を防ぎます。

新規格 フェンス 布基礎 用
実用新案登録済

URL http://www.nisan.co.jp



にさんさんぎょう
二三産業株式会社
〒540-0011 大阪市中央区農人橋2-1-31
TEL06(6944)1231 FAX06(6944)1232

SPACE DESIGN
空間との調和を創造する…

SPACE TECHNOLOGY
きめ細かくスピーディに仕上げる…

SPACE PRODUCTS
耐久性に優れた高品質の建材をつくる…

NIKKO
HUMAN INDUSTRY
日幸産業株式会社

建築空間を演出するNIKKOのスペース技術

天井ルーバーシステム　天井メッシュシステム　外装ルーバーシステム

本社／大阪営業所　大阪市東住吉区中野4丁目4-35
TEL.06(6704)5084 FAX.06(6704)5080
東京営業所　東京都港区浜松町1丁目2-12
TEL.03(3438)0633 FAX.03(3438)0669

Since 1915
【旧社名】㈱日本セメント防水剤製造所

CEMENT WATER-PROOF WOTAITO

株式会社ウォータイト

兵庫県尼崎市東難波町3-26-9 TEL.06-6487-1546㈹ FAX.06-4868-3677
http://www.wotaito.co.jp

モルタルン
建築資材の明日をひらく……

TAIHEIYO CEMENT
Taiheiyo Material
太平洋セメント株式会社
太平洋マテリアル株式会社
特約販売店

日本モルタルン株式会社
●本社 〒557-0063 大阪市西成区南津守2丁目1番78号
（関西太平洋鉱産（株）正門前）
TEL（06）6658-8411・1401（代） FAX（06）6658-6514
●神戸物流センター 〒658-0023 神戸市東灘区深江浜町101
TEL（078）431-1350 FAX（078）431-1351

ユニークな企業として建築文化に貢献します。

平田タイル

●本社●関西タイルエクステリア建材部●本店タイル工務部
●横浜タイル･エクステリア建材部●本店住設営業部●本店住宅建材部
●京滋住宅建材部●兵庫住宅建材部●横浜住宅建材部●岡山支店
●広島支店●ハウジングソリューション事業部●カバーリング営業部
●サンクレイ営業部
●オレンジ平田タイル　工事営業部
●ショールーム:東京･名古屋･大阪

本　　社■〒550-0011 大阪市西区阿波座1-1-10 TEL06-6532-1231 FAX06-6532-0923
東　　京■〒164-0012 東京都中野区本町1-32-2 ハーモニータワー18F TEL 03-5308-1130 FAX03-5308-1131

■住宅設備機器■住宅建材■タイル
■タイル工事■住宅設備機器設置工事■オリジナルタイル

www.hiratatile.co.jp/

登録証番号:JQA-QM4721
内外装タイル工事
住宅設備機器設置工事

CERTIFIED JQA MANAGEMENT SYSTEM ISO 9001:2000

次代のニーズに向け強く躍進

児玉株式會社

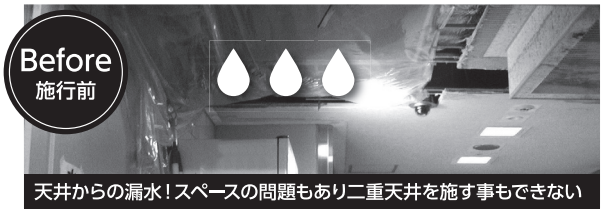
札幌支店	札幌市白石区北郷5条6-3-10	TEL 011-872-3671	名古屋支店	名古屋市北区辻本通3-2-3	TEL 052-982-0070	福岡支店	福岡市博多区豊2-4-23	TEL 092-474-2233
仙台支店	仙台市若林区卸町3-5-5	TEL 022-232-5681	大阪支店	大阪市中央区谷町7-5-8	TEL 06-6762-5741	沖縄支店	那覇市銘苅1-1-20	TEL 098-866-8260
新潟支店	新潟県三条市荒町2-24-28	TEL 0256-35-0411	高松支店	高松市元山町1272-6	TEL 087-867-8384	埼玉営業所	さいたま市北区宮原町2-18-1-2F	TEL 048-661-7075
東京支店	東京都墨田区緑4-22-2	TEL 03-3631-1701	広島支店	広島市南区仁保新町2-9-21	TEL 082-281-4261	静岡営業所	静岡市清水区興津中町862	TEL 054-369-6333
横浜支店	横浜市都筑区桜並木3-1-1F	TEL 045-949-1360	北九州支店	北九州市小倉北区赤坂海岸9-11	TEL 093-541-8881	旭川出張所	北海道旭川市豊岡1条2-4-1-1F	TEL 0166-37-8670

エンジニアリング事業部　福岡市博多区豊2-4-23　TEL 092-474-5360

天井漏水ストップ機能　特許取得済

導水システム天井

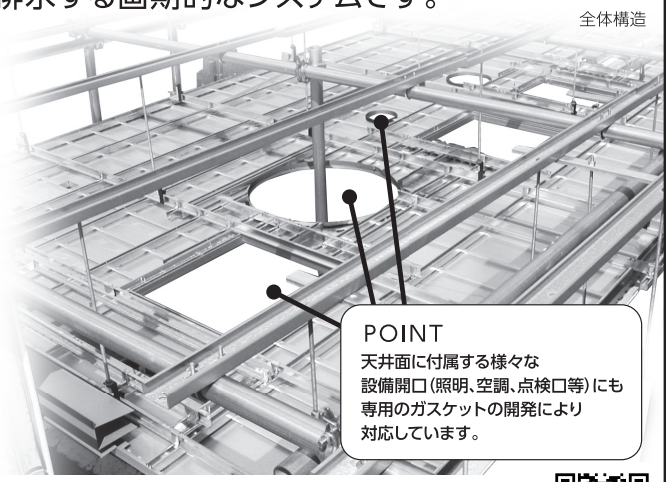
専用の導水天井を用いて漏水を上手く導き排水する画期的なシステムです。



天井からの漏水！スペースの問題もあり二重天井を施す事もできない

仕上材=受桶にすることで、省スペース化し漏水問題を解決！

全体構造



森村金属株式会社　【本社】〒578-0912 大阪府東大阪市角田1-8-1
製品のお問合わせ先▶大阪072-962-7321／東京03-3552-0191／名古屋052-453-2247／九州092-432-8619

製品の詳しい内容は
導水システム天井 で検索

屋根の飛び火試験について

1. はじめに

市街地火災等において火災が拡大する要因の一つとして、火災建物から発生する火の粉の飛び火があげられます。火の粉の飛び火による延焼を防止するために、平成12年の建築基準法改正前では、防火地域や準防火地域等の延焼の恐れのある屋根は不燃材料で造り、又は葺くことが定められていました。当時は火の粉の飛び火に対して延焼防止性能を確認する手法が未整備であったことから、不燃性能を有する材料を使用することで性能を担保していました。その後、平成5年～9年に国土交通省(当時は建設省)が行った総合技術開発プロジェクト「防・耐火性能評価技術の開発」によって、火の粉の飛び火による屋根の延焼防止性能を確認するための試験方法が検討され、実用化されました。その成果を受けて平成12年に改正された建築基準法では、屋根に求められる延焼防止性能が規定化され、防火地域および準防火地域の屋根の構造が建築基準法第63条[注1)]に、それ以外の市街地の屋根の構造が法第22条に定められました。さらに、屋根の性能に関する技術的基準(施行令第136条の2の2、第109条の6)が次のように定められました。

(1) 屋根が、市街地における通常火災による火の粉により、防火上有害な発炎をしないものであること。

(2) 屋根が、市街地における通常の火災による火の粉により、屋内に達する防火上有害な溶融、き裂その他損傷を生じないものであること。

本稿では、上記技術的基準の性能を確認する試験である、屋根の飛び火試験についてご紹介します。

2. 試験装置と試験体

試験装置は、市街地風を再現する送風装置と試験体を載せる試験体架台で構成されています(写真-1)。

送風装置は、試験体表面の風速が一様となるように、吹き出し口の形状等が工夫されています。

試験体架台は、屋根勾配を0°から30°までの範囲で調整することが可能です(写真-2)。

試験体は、屋根葺き材から屋根を支持する部材までの構造を再現し、幅1200mm以上×長さ2000mm以上の寸法とします。

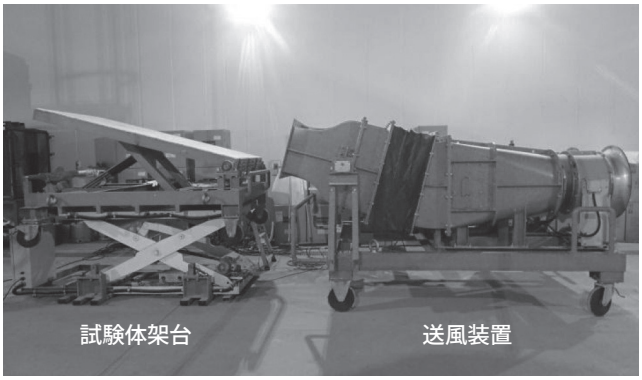


写真 -1　試験装置

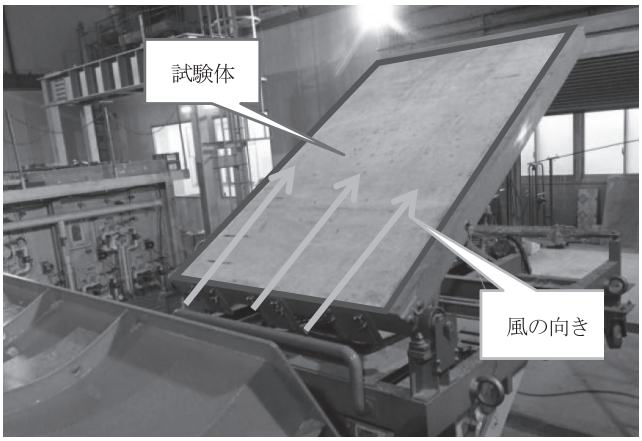


写真 -2 試験体架台

3. 試験方法

試験方法は、当法人が制定した「防耐火性能試験・評価業務方法書」[1)]に定められています。試験体を所定の角度で設置し、風速は3m/sに設定して送風を行い、火の粉を想定した火種を試験体表面に設置して試験開始となります(写真-3)。火種は、写真-4に示すように、法第62条の要求性能を確認する試験では井桁上に組んだものを使用します。法第22条では40mm×40mm×40mmの立方体に切り込みを入れたものを使用します。

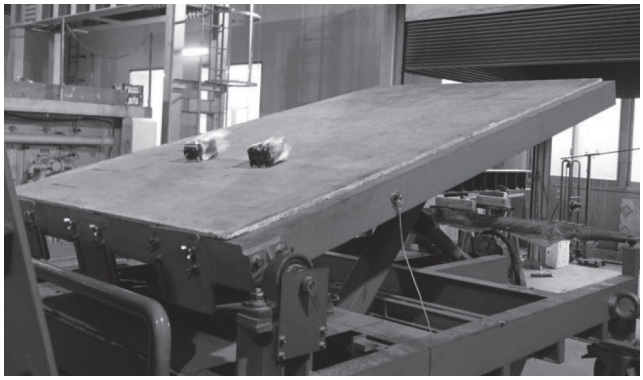


写真 -3 火種の設置状況

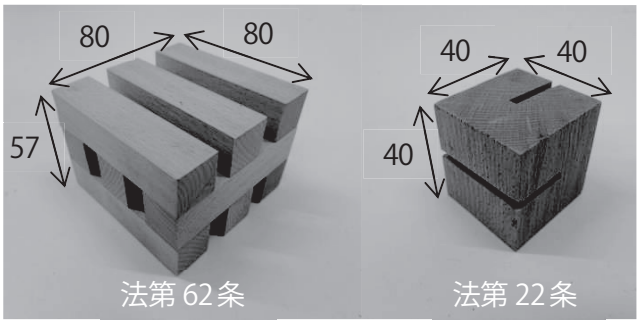


写真 -4 火種（単位 mm）

試験開始後は、火種によって加熱された屋根の燃え拡がり、屋根表面側から裏面側への燃え抜けの有無および裏面での燃焼の有無を観察します(図-1)。試験時間は30分と規定されていますが、試験体に残炎や残じん等の火気の残存が確認された場合は測定を継続し、完全に消えたことが確認された時点で終了となります。

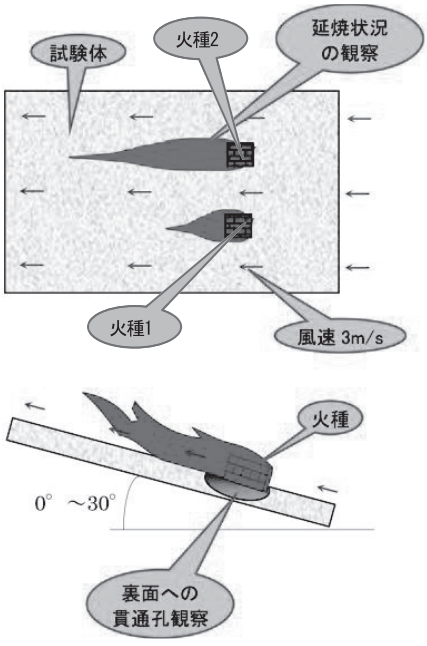


図 -1 試験状況

4. 判定基準

屋根の性能に関する技術的基準を確認するため、屋根の飛び火試験の判定基準は以下のように規定されています[1)]。

(1) 試験中、試験体の燃焼による火炎の先端が、試験体の風上側底辺及び風下側端部及び左右両端部に達しないこと。

(2) 試験中、燃え抜けが観察されないこと。

(3) 試験中又は試験終了時の測定において、最大部分で10mm×10mmを超える貫通孔が観察されないこと。

5. おわりに

屋根の飛び火試験が導入されてから、不燃材料に限らず試験で性能が確認された材料を使って屋根を構成することが可能となりました。屋根葺き材に使用可能となった材料の一例として、難燃化した樹脂シートや太陽光パネル等があげられます。

当法人では、大臣認定を取得するための試験以外に、性能を確認するためのデータ取り試験も多数実施しております。ご要望に応じた試験を行うことが可能ですので、試験に関するお問合せは、下記連絡先までお気軽にご連絡ください。

■お問い合わせ先

一般財団法人　日本建築総合試験所
試験研究センター　環境部　耐火防火試験室
担当者：鈴木、大上(おおうえ)
〒563-0035大阪府池田市豊島南二丁目204番地
TEL：072-760-5053　FAX：072-760-5063
E-mail：info.taika@gbrc.or.jp

【参考文献】

1) (一財) 日本建築総合試験所：「防耐火性能試験・評価業務方法書」4.12 屋根葺き材の飛び火性能試験方法

注 1) 2019 年度の建築基準法では「屋根の構造」が法第 62 条に変更されています。

第4回日本建築材料協会優秀学生賞・奨励学生賞の表彰者決定

創設後4年目を迎え春の恒例行事として定着してきた日本建築材料協会優秀学生賞。今年も昨年を上回る多くの学生から応募をいただきました。

昨年より新たに委員長に選任された、当協会顧問の野口貴文氏(東京大学 教授 大学院工学系研究科建築学専攻)をはじめとした選考委員会による選考を行い、優秀学生賞18名・奨励学生賞2名の計20名を表彰することになりました。

高炉スラグを用いたモルタルの炭酸化の湿度依存性／石田 麻理奈 東京理科大学
発泡プラスチック系断熱材の経年劣化の分析手法に関する研究／任 ユビン 北海道大学
中性子イメージング技術を用いた鉄筋コンクリート内部の変形解析技術に関する研究／上野 一貴 東京理科大学
フライアッシュセメント硬化体の圧縮強度推定に関する基礎的研究／梅木 翔太 名古屋大学
難燃処理木材の劣化に関する研究／岡田 一輝 日本大学
外壁タイル剥離診断における機械学習評価に向けた標準化仕上げ材料による打診時反発音の周波数特性分析／乙幡 祐平 工学院大学
竹繊維を用いた土壁の力学的性質に関する研究／河内 駿 近畿大学
真壁外壁の防雨性および耐久性に関する研究　－雨水浸入の抑制効果および浸入雨水の挙動－／岸 幹也 早稲田大学
早強ポルトランドセメントを用いたセメント硬化体の水和反応に関する基礎的研究／北井 勇気 東京都市大学
「近現代歴史的建造物のタイル仕上げ補修・改修工法の選定システムの提案」／櫻田 華子 工学院大学
再生骨材ポーラスコンクリートの環境配慮に関する研究／澤 大幹 東京大学
ジオポリマーモルタルの調合比率が強度と中性化特性に与える影響／谷口 勇人 芝浦工業大学
カルシウムを添加したけい酸塩系補修材とシラン系補修材によるモルタルの物質移動抵抗性と微細構造の変化／谷口　誠 北海道大学
エアロゲル混入モルタルの断熱性能に関する研究／野口 仁平 近畿大学
暑中環境の過酷さが構造体コンクリートの品質に及ぼす影響／藤田 隆仁 九州大学
複数の補強繊維を用いた FRCC の単繊維引き抜きによる力学的性能の評価／三浦 大樹 東北大学
カーボンナノチューブ混和セメントペーストの施工性改善における拘束水の影響／森井 智月 立命館大学
モデル建物の 30 年屋外暴露試験に基づく仕上材の劣化状況および中性化・鉄筋腐食抑制効果／米谷 怜 北海道大学
つなぐ　－ 商店街の記憶 －／伊澤 未稀 修成建設専門学校
EXPO HOTEL DESIGN PLAN ／田代 零 修成建設専門学校

新入会員 NEW FACE★

NEW FACE

株式会社ウッドワークス

所在地　大阪府東大阪市森河内東1丁目38番17号
ＴＥＬ　06-6783-1842
取り扱い商品　木製建具・家具製造・販売
ホームページ　http://www.woodworks.co.jp/

クマリフト株式会社

所在地　大阪市西区京町堀1丁目12番20号
ＴＥＬ　06-6445-1011
取り扱い商品　小荷物専用昇降機、いす式階段昇降機、荷物用・人荷用エレベーター
製造・販売・施工工事・保守メンテナンス業
ホームページ　https://www.kumalift.co.jp/

神栄ホームクリエイト株式会社

所在地　大阪府東大阪市長田西2丁目3番34号
ＴＥＬ　06-6789-2321
取り扱い商品　建築金物製造卸、輸入ガラス販売
ホームページ　http://www.shinyei-shc.co.jp/

新入会員 NEW FACE★

NEW FACE

株式会社ダイケン

所在地　大阪市淀川区新高2-7-13
ＴＥＬ　06-6392-5321
取り扱い商品　建築金物、エクステリア等の金属製品
ホームページ　https://www.daiken.ne.jp/

石川技研工業株式会社

所在地　石川県白山市出合島町1272番地1
ＴＥＬ　076-277-1145
取り扱い商品　ステンレスクラッドパイプ
ホームページ　http://www.i-giken.co.jp/

株式会社カツロン

所在地　大阪府東大阪市高井田中1丁目6番6号
ＴＥＬ　06-6784-3784
取り扱い商品　プラスチック異形押出形成品
ホームページ　http://www.katsulon.co.jp/

四国化成工業株式会社

所在地　大阪府吹田市豊津町22番6号
ＴＥＬ　06-6339-4111
取り扱い商品　建材商品(壁材・エクステリア）・化学品
ホームページ　https://www.shikoku.co.jp/

中井産業株式会社

所在地　和歌山県和歌山市次郎丸23
ＴＥＬ　073-452-1212
取り扱い商品　木製建具、神具、木製品製造・販売
ホームページ　https://www.nakaisangyo.co.jp/

新入会員 NEW FACE★

NEW FACE

株式会社サンポール

所在地　広島県広島市中区中区南吉島2丁目4-5
ＴＥＬ　082-244-4655
取り扱い商品　車止め、旗ポール、チェーンゲート
ホームページ　http://www.sunpole.co.jp/

トーソー株式会社

窓辺をかえる、明日がかわる。

所在地　東京都中央区新川1丁目4番9号
ＴＥＬ　03-3552-1211
取り扱い商品　カーテンレール、ロールスクリーン、ブラインド
ホームページ　https://www.toso.co.jp/

株式会社岩下建装

IWASHITA KENSŌ

人とひとのつながりが
私達社員、職人を
育ててくれています。

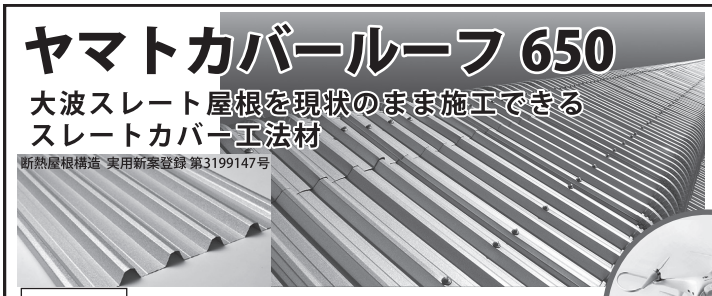
所在地　福岡市早良区田村4丁目15番48号
ＴＥＬ　092-865-1456
取り扱い商品　軽鉄材、石膏ボード、グラスウール、見切、点検口
ホームページ　https://www.iwashita-kenso.com/

株式会社プラス建販

株式会社 プラス建販

所在地　長崎県諫早市貝津町2071番地3
ＴＥＬ　0957-26-3300
取り扱い商品　新建材、合板、水回り商品、生コン、鉄筋
ホームページ　http://plus-kenpan.co.jp/

ヤマトカバールーフ 650
大波スレート屋根を現状のまま施工できる
スレートカバー工法材
断熱屋根構造 実用新案登録 第3199147号



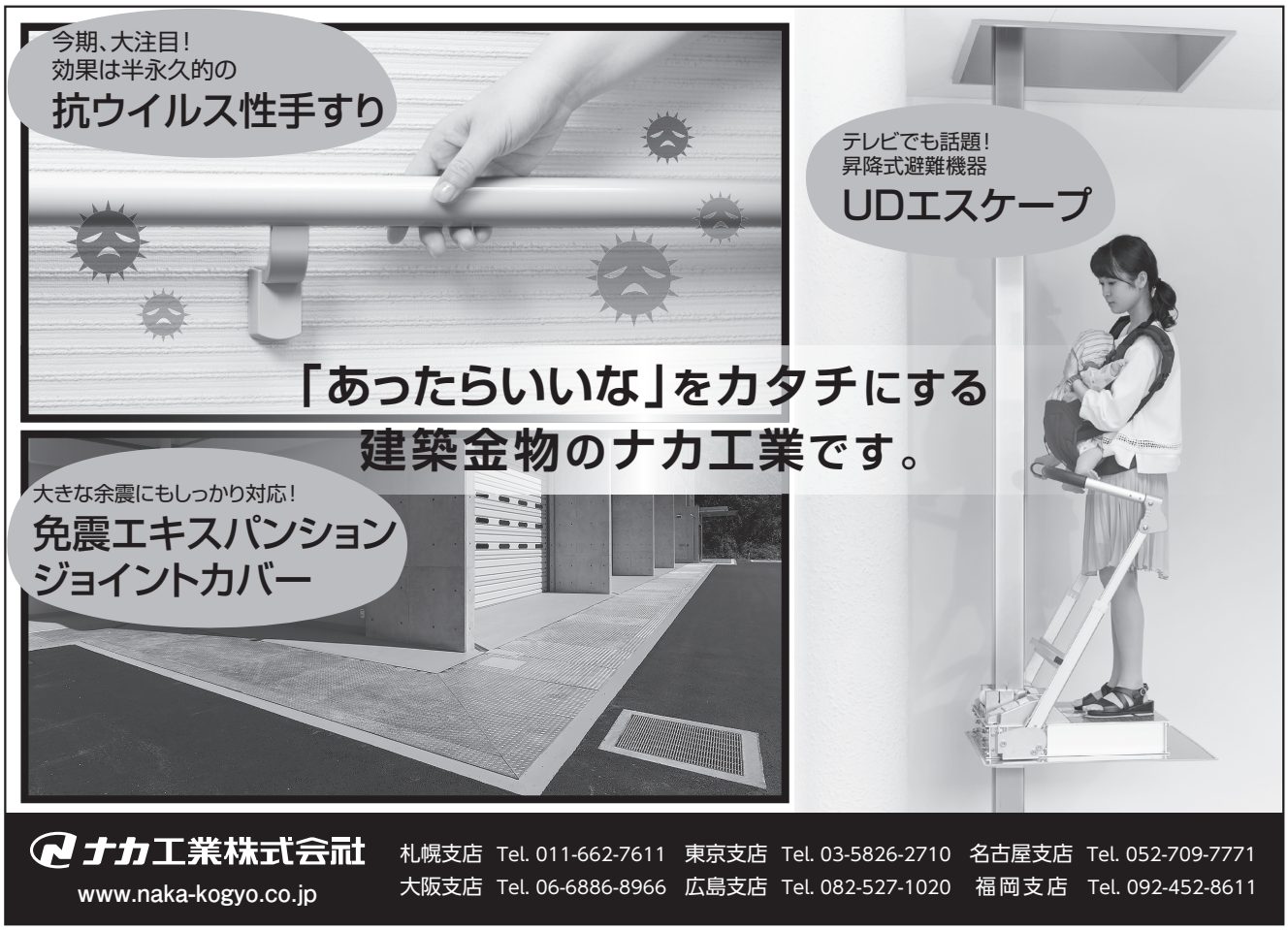
高強度　既存スレート＋カバールーフで耐荷重性 UP
長寿命　古スレートの処分費がかからず新築同様の美観
高断熱　既存スレート間の空気層で光熱費削減効果

ドローンによる
現場調査サービスも
行っています

無塵工法
屋根壁兼用
ロック・オン金具
特許第 6591592 号

●施工期間・施工費削減
既存のフックボルトに簡単取付
●間接無塵工法
屋根工事中でも屋内操業が可能

大和スレート株式会社
関東支店　大阪支店　広島支店　福岡支店
本　社　高松市天神前１-21　TEL 087-831-9141
http://www.yamatoslate.co.jp



ナカ工業株式会社
www.naka-kogyo.co.jp
札幌支店 Tel. 011-662-7611　東京支店 Tel. 03-5826-2710　名古屋支店 Tel. 052-709-7771
大阪支店 Tel. 06-6886-8966　広島支店 Tel. 082-527-1020　福岡支店 Tel. 092-452-8611

修復モルタル
シンケン RESET（リセット）

特長 ■水で練るだけの一材型
■コンクリートやモルタルに対しての強い接着力
■20分程度（20℃）で硬化し始め、20～60分の間に整形が可能

標準仕様

	5kg	10kg
標準加水量	1.2ℓ	2.4ℓ
練り上がり比重	1.89	
練り上がり量	3.27ℓ	6.55ℓ
1㎡の使用量	約306袋	約153袋
荷　姿	4袋/ケース	2袋/ケース

用途
・コンクリート製品、ALC、PC板の破損個所の補修
・設備工事の埋戻し補修
クラック、ピンホール、Pコン跡、ジャンカ等の補修

株式会社シンコー 本社 〒550-0015 大阪府大阪市西区南堀江 4-30-28 TEL 06-6541-5755(代) FAX 06-6541-8797
大阪本社 / 東京 / 新潟 / 仙台 / 九州 / 四国 / 明石（工場） http://www.shinko-kenzai.com E-mail:osaka@shinko-kenzai.com

ハイスピードセルフドリリングスクリュー
EXCELOne
Maruemu Works

EXCELOne が
街づくりを加速させる！

株式会社 丸ヱム製作所
http://www.maruemu.co.jp
〒574-0015 大阪府大東市野崎4-7-12
TEL.072-863-0100 FAX.072-863-0160
E-Mail : bulldog@maruemu.co.jp

OKBC便り

＜大阪建築防災センターの防災啓発事業＞

今回は、大阪建築防災センターで社会貢献事業として実施している建築防災普及啓発事業のなかで、建築物防災講演会についてご紹介します。

毎年２回、春・秋の建築物防災週間の関連行事として昭和58年度から今日まで連続して開催してきました。地震、火災、風水害をはじめ、建築物を取り巻く様々な災害やその防災対策について、その時々の関心が高い話題を取り上げ、各分野の専門家の方々に講演いただいています。毎回200名前後の参加があり、累計では14,000名を超えました。毎回参加される方も２割近くを占め、建築防災に関して新しい情報が得られる定例行事として認知されています。

講演だけでなく、災害の体験やその対策の必要性を実感してもらう機会として、大阪市立阿倍野防災センターで、起震装置を用いた震度７地震の体験会も開催し、好評を得ました。最近では、昨年９月にJR西日本から講師を招き、鉄道事業で社会的に定着化してきた「計画運休」について、気象情報の詳細な分析とその影響を総合的に判断して発表するまでのしくみや、鉄道施設の安全・安心のための取組みを分かりやすくご講演いただきました。

講演会の記録は、ホームページに掲載していますので、ぜひ一度ご覧下さい。

（URL　https://www.okbc.or.jp）

PIAS ピアスビス ピアスタ

建築用ねじ・工業用ねじ・関連製品の製造・販売

信頼のブランドとユーザーの立場にたった製品開発で
魅力あるファスナーをお届け致します。

株式会社 九飛勢螺（きゅうぴせいら）

QP fastening works

大阪本社
大阪市住之江区新北島4-3-44 TEL 06-6681-5858 FAX 06-6681-5855
東京営業所
東京都台東区浅草6-15-2 TEL:03-6802-3397 FAX:03-6802-3398

輸出入 淀 国内販売

淀鋼商事株式会社

●営業品目● 鋼板商品・建材商品・エクステリア商品・燃料・非鉄金属・産業機械・陸海輸送・損害保険・その他

本　社／〒541-0054 大阪市中央区南本町4-1-1（ヨドコウビル5階）
TEL.06-6241-7231（代） FAX.06-6241-7251（代）
URL.http://www.yodo-sho.co.jp

支　店／東京・大阪・福岡　工　場／呉
営業所／市川・名古屋・金沢・高知・広島・呉

求められる木を、
求められるカタチで。

ASANO
ASANO Enterprises Inc.
木材の輸入専門商社

株式会社アサノ
代表取締役社長 浅野敏行

本　社 〒542-0086 大阪市中央区西心斎橋1丁目12番13号 TEL(06)6271-6371 FAX(06)6245-2304
旭川支店 〒070-0823 北海道旭川市緑町17丁目 TEL(0166)51-4114 FAX(0166)51-4119

http://www.asano-inc.jp/

外観

No.97

京都府立京都スタジアム（サンガスタジアム by KYOCERA）

今年1月、令和初となる球技専用スタジアム、京都府立京都スタジアム（サンガスタジアム by KYOCERA）が竣工しました。京都サンガF.C.のホームスタジアムであり、サッカー、ラグビー、アメリカンフットボールの国際試合会場にもなります。保津川下り、湯の花温泉、嵯峨野トロッコ列車などで有名な亀岡に誕生した新たな注目スポット。「府内の球技の聖地」を目指すスタジアムは、スポーツを通して地域のにぎわいを創出します。

「けんざい」編集部

日本で一番駅近なスタジアムが亀岡に誕生

延べ面積約3万3,000㎡で4階建てのスタジアムは、JR亀岡駅のすぐ前という最高のロケーションです。席数は一般客席、桟敷席、車いす席、VIPテラス席、スカイボックステラス席を合わせて約2万1,600席。スタンドは京都府旗の色であり京都サンガのチームカラーでもある紫で彩られ、「KYOTO」の文字が黄色で鮮やかに浮かび上がっています。2月9日にこけら落としで2020Jリーグプレシーズンマッチが開催されました。

京都府文化スポーツ部スポーツ施設整備課主幹兼係長の橋本泰成さんと、同主任の須藤光俊さんにお話を聞くことができました。

「亀岡駅の北側で進められている駅前広場整備と一体で建設に取り組んできました。大前提となるコンセプトは『府内の球技の聖地』と『駅近・まちなかスタジアム』です。子どもや青少年を中心とした府民の皆さんに聖地として目指して来てもらえるようなスタジアムにしたいと考えています」（橋本さん）。

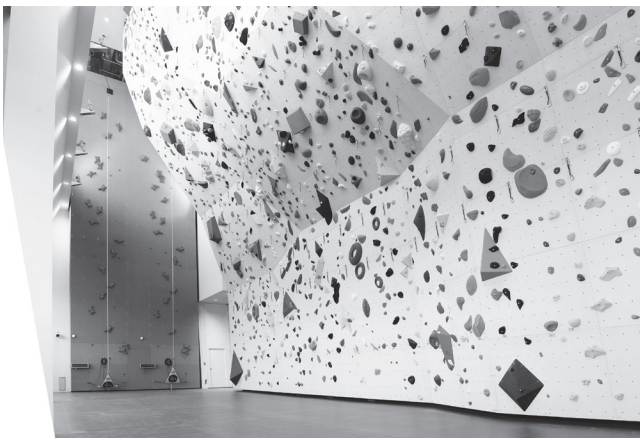
このコンセプトを実現するためにこだわったのは“品質”です。「大きくつくって持て余しては意味がないので、規模は重視しませんでした。距離の近さや臨場感を大切にし、多様な使い方ができて、京都らしさも味わえるような、高品質なスタジアム。そこが大きな特徴だと思います」（橋本さん）。

座席の高さやピッチからの距離で臨場感を演出

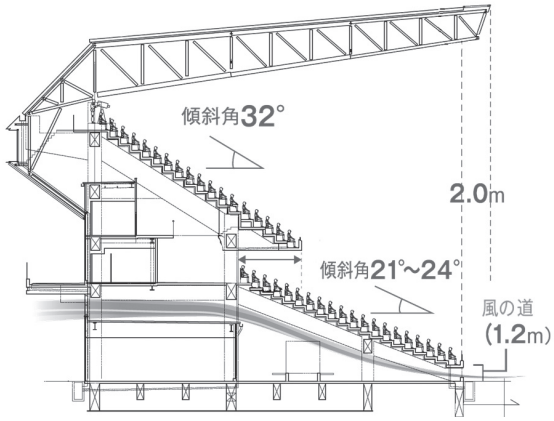
試合観戦に直接関わってくるのが臨場感です。サンガスタジアム by KYOCERAではスタンド最前列とピッチの高低差をわずか1.2mに抑えるとともに、観客席最前列からピッチまでの距離を最短7.5mにして臨場感を徹底重視しました。これは以前のホーム・西京極競技場の約4分の1の近さです。

屋根もかなり特徴的です。高さが抑えられたシンプルな形状で、観客席最前列より2m前に張り出しています。全ての席が屋根に覆われているので観客は雨に濡れることがありません。南サイドスタンド以外は屋根に計約1MWの太陽電池を搭載、蓄電システムも備えます。

南サイドスタンドは天然芝の維持管理のためガラス屋根になっています。芝の管理には、生育に欠かせない光・風・水をテーマに各種工夫が施されています。まずガラス屋根で日照量を確保。南北のサイドスタンドには1階上部からスタンド先端に通じる「風の道」を設置しました。そして一斉散水システムで十分な水を供給できるようになっています。水は噴水のように見た目にも楽しく、夏場のハーフタイムには涼感をも



クライミング（手前：リードウォール、奥：スピードウォール）



スタンドの下には開閉可能な風の道が施されている

京都産のスギを使用した軒天ルーバー

名　称：京都府立京都スタジアム
（サンガスタジアム by KYOCERA）
所在地：京都府亀岡市追分町地内
ＴＥＬ：スタジアム 0771-25-3331
京都府文化スポーツ部文化スポーツ施設課 075-414-4284
ＵＲＬ：スタジアム公式 https://sangastadium-by-kyocera.jp/
京都府 http://www.pref.kyoto.jp/kyoto_sports/

内装に和のテイストを取り入れたVIPラウンジ

たらします。また、芝は既存の品種よりも日陰に強く耐寒性に優れた新種を採用しました。

本格的なクライミング施設に全国から利用者

オープンコンコースを採用しているので、ピッチを見ながら移動ができます。トイレは入口と出口を分けたワンウェイプランで人の流れをスムーズにして混雑解消。外部デッキにはケータリングカーが並び、内部コンコースと合わせて充実した飲食物・グッズなどを提供することができます。

地元観光資源の活用や、「京都らしさ」の表現も重視しているそうです。「多目的用途で設置された1階の『にぎわい創出エリア』では現在、亀岡ゆかりの明智光秀が主人公の大河ドラマ『麒麟がくる　京都大河ドラマ館』がオープンしています。地元温泉のお湯を用いた足湯も憩いの場にしてほしいです」（須藤さん）。

スタジアムという施設のイメージからは意外ですが、木が多用されています。「VIPラウンジは、壁を掻き落とし仕上げにしたり、木の格子天井にしたりなど、和のテイストを取り入れています。外周の軒天にぐるりと施したルーバーも全て無垢の木です。木は府内産のスギを使いました」（須藤さん）。

スポーツの拠点として地域活性化の一端を担うサンガスタジアム by KYOCERAには、球技以外にも大きな目玉があります。それはスポーツクライミング施設。東京オリンピックの正式競技になったスポーツクライミング(「リード」「ボルダリング」「スピード」の3種目)の国際基準を満たす、日本で初めての屋内施設です。

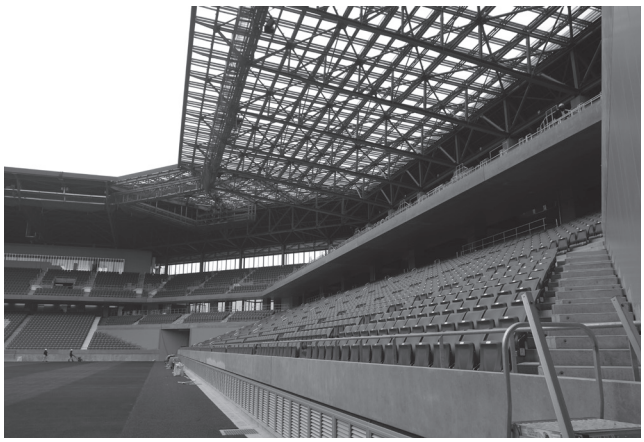
ニーズは非常に多く、レジャーとしてクライミングを楽しむ層はもちろん、本格的に競技として取り組む選手が全国から訪れ、当初予想の5倍ほどの利用があるといいます。

「コンサートなど、スポーツ以外の文化イベントにもどんどん利用していきたい。少なくとも年間100日は稼働させることを目標にしています。せっかくつくったスタジアムなので、とことん使い尽くしたいと考えています」（橋本）。

サンガスタジアム by KYOCERAがスポーツを通してにぎわいをもたらし、亀岡の新たな観光名所として地域を盛り上げることができれば、相乗効果で亀岡の観光地にも目が向けられるでしょう。期待されるのは、スポーツのコア施設としての波及効果が広域な観光促進につながっていくことだと言えましょう。

スポーツくじ toto BIG
サンガスタジアムby KYOCERAは、スポーツ振興くじ助成金を受けて整備されたものです。

外部デッキにはケータリングカーが並ぶ


南サイドスタンドは天然芝維持管理のためガラス屋根

2020 建築着工統計

2月

資料：国土交通省総合政策局
情報安全・調査課建設統計室（令和2年3月31日発表）

図／新築住宅（戸数・前年同月比）

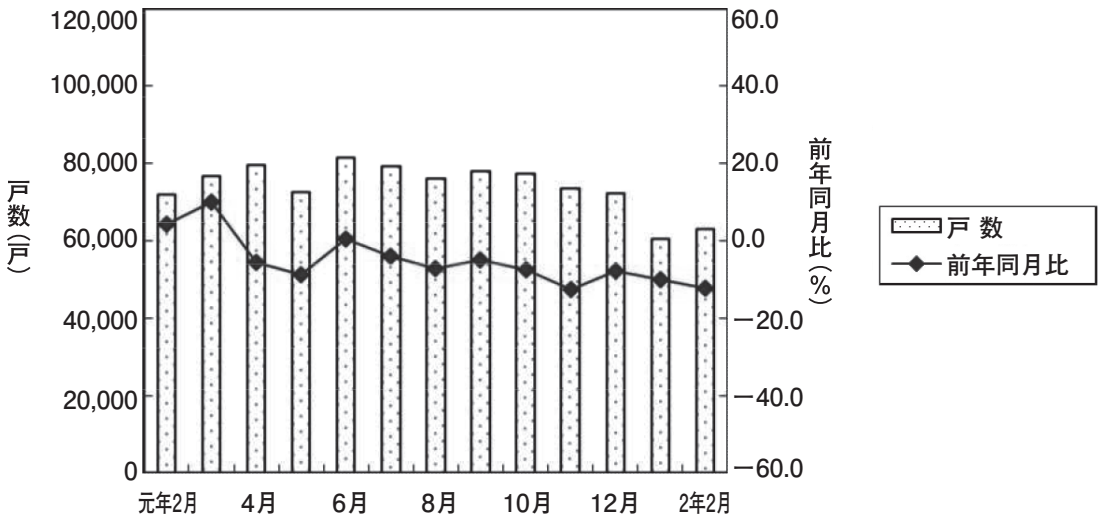


表1／建築物：総括表

		床面積の合計			工事費予定額		
		千平方メートル	対前月比（%）	対前年同月比（%）	百万円	対前月比（%）	対前年同月比（%）
建築物計		9,030	13.0	△7.8	1,896,241	11.7	△10.0
建築主別	公共	285	△30.9	△14.5	82,297	△39.9	△22.2
	国	39	△39.6	△38.2	7,005	△70.4	△50.7
	都道府県	74	△11.1	1.8	21,240	7.5	11.8
	市区町村	173	△34.9	△12.8	54,052	△42.2	△25.5
	民間	8,745	15.4	△7.5	1,813,944	16.3	△9.3
	会社	5,208	24.8	0.9	1,057,375	23.5	5.1
	会社でない団体	471	△12.4	△35.1	150,824	8.2	△50.4
	個人	3,066	7.1	△14.1	605,745	7.3	△12.2
用途	居住用	5,426	8.2	△10.9	1,107,379	10.4	△6.9
	居住専用	5,139	7.5	△11.6	1,010,719	7.4	△9.9
	居住産業併用	287	21.8	4.8	96,660	57.1	43.3
	非居住用	3,605	21.2	△2.6	788,862	13.6	△13.9
	農林水産業用	86	15.4	△12.7	8,827	△3.0	△16.3
	鉱業，採石業，砂利採取業，建設業用	54	△14.6	△44.0	9,230	△15.7	△39.9
	製造業用	505	16.3	△30.9	111,728	22.9	△19.3
	電気・ｶﾞｽ・熱供給・水道業用	47	15.1	△5.1	38,173	305.2	189.5
	情報通信業用	28	7.2	75.7	16,839	91.5	468.6
	運輸業用	1,167	139.4	138.6	152,391	95.7	108.1
	卸売業，小売業用	461	94.7	△11.6	79,397	88.9	△6.0
	金融業，保険業用	12	△5.1	△44.5	3,906	24.0	△30.2
	不動産業用	171	△10.5	△49.6	70,299	63.4	△63.1
	宿泊業，飲食サービス業用	204	△13.9	△22.2	67,083	△20.5	△26.6
	教育，学習支援業用	154	△22.5	△28.0	45,648	△15.9	△28.4
	医療，福祉用	375	△21.8	△13.5	102,317	△21.1	△16.6
	その他のサービス業用	205	△20.8	△6.3	46,982	△19.7	0.6
	公務用	90	△46.3	21.9	27,032	△56.9	4.8
	その他	44	△30.1	△66.8	9,010	△4.7	△71.8
構造別	木造	3,734	5.8	△9.6	641,678	7.0	△8.6
	非木造	5,296	18.8	△6.4	1,254,563	14.4	△10.6
	鉄骨鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造	208	95.3	56.6	43,978	62.6	△9.9
	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造	2,032	23.8	19.1	496,903	10.4	11.5
	鉄骨造	3,000	12.8	△20.2	708,646	15.3	△21.7
	ｺﾝｸﾘｰﾄ ﾌﾞﾛｯｸ造	4	△23.6	△27.4	793	△24.2	△30.1
	その他	51	14.4	3.8	4,243	3.7	34.8

表2／新設住宅：統括表

		戸数			床面積の合計		
		戸	対前月比(%)	対前年同月比(%)	千平方メートル	対前月比(%)	対前年同月比(%)
新設住宅計		63,105	4.6	△12.3	5,194	7.7	△10.9
建築主別	公共	1,058	△20.5	△36.5	63	△6.0	△35.4
	民間	62,047	5.1	△11.7	5,131	7.9	△10.5
利用関係別	持家	19,557	8.4	△11.1	2,299	9.0	△11.7
	貸家	22,638	△6.2	△18.9	1,057	△6.2	△19.7
	給与住宅	548	82.1	△36.5	31	84.3	△42.3
	分譲住宅	20,362	14.0	△3.9	1,807	15.3	△2.6
資金別	民間資金	56,269	4.9	△12.1	4,601	8.1	△10.5
	公的資金	6,836	2.3	△14.2	593	4.7	△13.9
	公営住宅	866	30.4	△4.8	51	51.4	△12.8
	住宅金融機構融資住宅	3,419	3.4	△3.8	329	4.6	△4.0
	都市再生機構建設住宅	142	△78.5	△79.2	9	△74.1	△75.4
	その他の住宅	2,409	17.2	△14.6	205	10.6	△19.0
構造別	木造	35,824	5.8	△10.4	3,442	5.9	△9.8
	非木造	27,281	3.0	△14.7	1,752	11.5	△12.9
	鉄骨鉄筋コンクリート造	621	182.3	121.8	38	211.5	130.6
	鉄筋コンクリート造	17,490	3.2	△13.5	1,032	14.0	△11.3
	鉄骨造	9,106	△1.5	△20.1	676	4.4	△17.8
	コンクリートブロック造	33	△13.2	△36.5	3	△15.8	△30.0
	その他	31	3.3	△6.1	3	21.2	5.2

表3／新設住宅着工・利用関係別戸数、床面積

（単位：戸,千㎡,%）

	新設住宅着工戸数，床面積												季節調整値年率	
	総計		床面積		持家		貸家		給与住宅		分譲住宅			
		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比	(千戸)	前月比
平成21年度	775,277	−25.4	67,755	−21.5	286,993	−7.6	311,463	−30.0	13,231	19.3	163,590	−40.0		
平成22年度	819,020	5.6	73,876	9.0	308,517	7.5	291,840	−6.3	6,580	−50.3	212,083	29.6		
平成23年度	841,246	2.7	75,748	2.5	304,822	−1.2	289,762	−0.7	7,576	15.1	239,086	12.7		
平成24年度	893,002	6.2	79,413	4.8	316,532	3.8	320,891	10.7	5,919	−21.9	249,660	4.4		
平成25年度	987,254	10.6	87,313	9.9	352,841	11.5	369,993	15.3	5,272	−10.9	259,148	3.8		
平成26年度	880,470	−10.8	74,007	−15.2	278,221	−21.1	358,340	−3.1	7,867	49.2	236,042	−8.9		
平成27年度	920,537	4.6	75,592	2.1	284,441	2.2	383,678	7.1	5,832	−25.9	246,586	4.5		
平成28年度	974,137	5.8	78,705	4.1	291,783	2.6	427,275	11.4	5,793	−0.7	249,286	1.1		
平成29年度	946,396	−2.8	75,829	−3.7	282,111	−3.3	410,355	−4.0	5,435	−6.2	248,495	−0.3		
平成30年度	952,936	0.7	76,573	1.0	287,710	2.0	390,093	−4.9	7,958	46.4	267,175	7.5		
31.1−31.2	139,053	2.7	11,312	5.0	42,917	6.6	52,697	−8.6	1,338	31.6	42,101	15.4		
2.1−2.2	123,446	−11.2	10,015	−11.5	37,594	−12.4	46,785	−11.2	849	−36.5	38,218	−9.2		
30.4−31.2	876,378	−0.0	70,252	0.0	265,306	1.4	361,680	−5.0	7,518	45.6	241,874	5.4		
31.4−2.2	812,958	−7.2	67,258	−4.3	261,011	−1.6	307,964	−14.9	5,471	−27.2	238,512	−1.4		
31年 2月	71,966	4.2	5,828	7.0	21,992	9.9	27,921	−5.1	863	40.3	21,190	11.4	965	6.9
3月	76,558	10.0	6,320	12.9	22,404	8.9	28,413	−4.5	440	62.4	25,301	33.0	999	3.5
4月	79,389	−5.7	6,532	−2.5	25,436	9.2	29,511	−16.7	1,031	75.9	23,411	−6.0	935	−6.4
元年 5月	72,581	−8.7	6,126	−4.5	24,826	6.5	26,164	−15.8	374	−68.6	21,217	−11.4	917	−2.0
6月	81,541	0.3	6,849	5.2	28,394	12.9	30,645	−12.2	632	−34.3	21,870	7.8	923	0.7
7月	79,232	−4.1	6,656	1.0	26,282	3.3	30,383	−15.2	625	43.3	21,942	5.1	908	−1.6
8月	76,034	−7.1	6,397	−0.8	24,027	−1.6	29,255	−17.5	235	−64.3	22,517	5.6	908	0.0
9月	77,915	−4.9	6,412	−1.0	24,008	−3.5	29,414	−16.8	464	−24.7	24,029	14.1	903	−0.6
10月	77,123	−7.4	6,386	−4.5	24,495	−5.6	29,417	−16.5	315	−58.7	22,896	7.0	895	−0.8
11月	73,523	−12.7	6,036	−10.8	23,655	−7.3	28,779	−17.5	270	−52.1	20,819	−10.3	848	−5.3
12月	72,174	−7.9	5,850	−7.8	22,294	−8.7	27,611	−10.3	676	66.9	21,593	−5.1	852	0.5
2年 1月	60,341	−10.1	4,821	−12.1	18,037	−13.8	24,147	−2.5	301	−36.6	17,856	−14.6	813	−4.6
2月	63,105	−12.3	5,194	−10.9	19,557	−11.1	22,638	−18.9	548	−36.5	20,362	−3.9	871	7.2

※詳細は国土交通省ホームページ参照　http://www.mlit.go.jp/statistics/details/index.html

編集談話室

コロナ禍により様々な生活スタイルが一変した。私もご多分にもれず、勤務の約半分を自宅にてテレワークで行なっている。

このテレワークも万全とはいえない体制で始まったため、最初は戸惑いや不便さを感じたものの、勝手がわかってくると「意外となんとかなるものだな」というのが率直な感想だ。むしろテレワークをすることによって、普段の業務で気付けなかった無駄な事があぶり出されたようにも感じている。さりとて『無駄な事』の中に見出される新たな発見があることもある。しかし、無自覚でそれを行うよりも、無駄だとわかりながら『少しでも有益な時間にしよう』と試行錯誤すれば、新たな発見に遭遇する機会は増えるのではないだろうか。つまり、自覚した上で行う『無駄な事』は有益な時間となるのかもしれない。

禅問答のようになってしまったが、今回のコロナ禍は私たちの普段の何気ない行動を本質から見直し、より良い社会にするための試金石となり得るのかもしれない。

(Y.N)

広告出稿企業

(50音順・数字は掲載頁)

㈱アサノ	27
㈱アシスト	7
㈱ウォータイト	18
エスケー化研㈱	14
王建工業㈱	7
オーケーレックス㈱	7
関包スチール㈱	7
㈱九飛勢螺	27
児玉㈱	19
コニシ㈱	表3
㈱サワタ	14
㈱シンコー	25
ナカ工業㈱	25
二三産業㈱	18
日幸産業㈱	18
日本モルタルン㈱	18
㈱ハウゼコ	14
㈱平田タイル	19
マツ六㈱	表4
㈱丸エム製作所	25
森村金属㈱	19
大和スレート㈱	24
㈱ユニオン	5
淀鋼商事㈱	27
㈱淀川製鋼所	表2

けんざい編集委員

編集委員長	市山太一郎	日幸産業㈱　代表取締役
編集副委員長	神戸　睦史	㈱ハウゼコ　代表取締役社長
編集長	佐藤　榮一	(一社)日本建築材料協会　常務理事
編集委員	川端　節男	関包スチール㈱　執行役員
	平田　芳郎	㈱平田タイル　取締役
	石本　謙一	㈱丸エム製作所　常務取締役
	西村　康弘	コニシ㈱　大阪汎用住宅部　住宅グループ　リーダー
	田中　一裕	エスケー化研㈱　総務部　広報チーム

本誌に掲載の写真・図表は、当協会で撮影、または執筆者・取材先からご提供いただいたものです。無断で引用・転載を禁じます。

けんざい 268号

発行日　令和2年5月15日(年4回発行)
発行　一般社団法人　日本建築材料協会
大阪市西区江戸堀1-4-23　撞木橋ビル４階
TEL：06-6443-0345㈹　FAX：06-6443-0348
URL：http://www.kenzai.or.jp
発行責任者　佐藤　榮一
編集　株式会社新通
TEL：06-6532-1682㈹
印刷　株式会社宣広社
TEL：06-6973-4061

関東支部　東京都中央区日本橋本町4-8-16
KDX新日本橋駅前ビル3F
(株式会社ノグチHD内) TEL：03-3278-7560
中部支部　名古屋市西区菊井2-14-19
(エスケー化研株式会社内) TEL：052-561-7712
中国支部　広島市西区商工センター二丁目9番25号
(アスワン株式会社内) TEL：082-278-0020
四国支部　香川県高松市天神前10-5
高松セントラルスカイビル５F
(株式会社淀川製鋼所内) TEL：087-834-3611
九州支部　福岡市中央区那の津3-12-20
(越智産業株式会社内) TEL：092-711-9171

ボンド
KONISHI
「物を大切に」
100回言われるより、
1回つくるほうが、身につく。
安心のそばに。
建物の耐震化などで、
コニシの接着技術が
活躍中！
暮らしのそばに。
家づくりに関わる様々な
ところでコニシの製品が
活躍中！
創造のそばに。
工作などで
ボンド木工用や
ウルトラ多用途SUが
活躍中！
ボンド
木工用
水性
NET. 50g
くっつける力で、いい明日をつくりたい。
http://www.bond.co.jp
コニシ株式会社

健康寿命を手すりでのばす

マツ六株式会社
https://www.mazroc.co.jp/